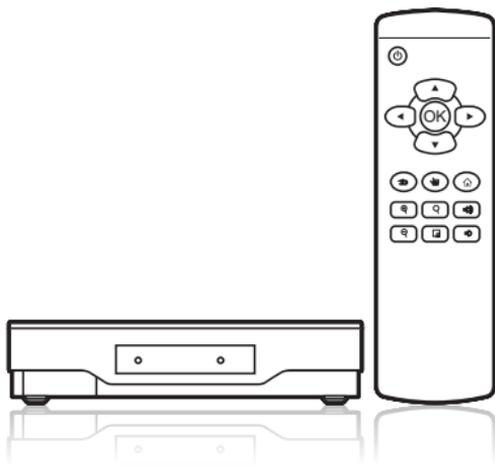


光BOX2

取扱説明書

このたびは、本商品をご利用いただきまして、まことにありがとうございます。

- ご使用前に、この「取扱説明書」をよくお読みの上、内容を理解してからお使いください。
- お読みになったあとも、本商品のそばなどいつもお手元に置いてお使いください。



安全にお使いいただくために必ずお読みください

この取扱説明書には、あなたや他の人々への危険や財産への損害を未然に防ぎ、本商品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。その表示と図記号の意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

本書を紛失または損傷したときは、当社のサービス取扱所（電話サービスにかかる業務をおこなう NTT の事業所）またはお買い求めになった販売店でお求めください。

A 「ご使用上の注意事項」の項目とマーク説明

注意事項をご理解いただくために、次のような項目に分けて整理しています。お読みになったあとは大切に保管してください。

 警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物の損害のみの発生が想定される内容を示しています。
 お願い	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、本商品の本来の性能を発揮できなかったり、機能停止を招く内容を示しています。

B 厳守事項

【ご使用の制限について】

- 本商品は日本国内でのみ、ご使用ください。海外への持ち出しはできません。
- 本商品は、「外国為替及び外国貿易法」が定める規制対象貨物に該当いたします。本商品を日本国外に持ち出す場合は、同法に基づく輸出許可等必要な手続きをお取りください。

【ご使用の制限について】

本商品を利用してインターネット上のホームページからのダウンロードなどにより取得した文章、画像、音楽、ソフトウェアなど第三者が著作権を有するコンテンツは、私的使用目的の複製や引用など著作権法上認められた場合を除き、著作権者に無断で複製、改変、公衆送信、等を行うことはできません。

C ご使用にあたって

本商品は、一般財団法人 VCCI 協会（旧名称：情報処理装置等電波障害自主規制協議会）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。

VCCI-B

- ご使用の際は取扱説明書に従って、正しい取り扱いをしてください。
- 本商品の仕様は国内向けとなっておりますので、海外ではご利用できません。This equipment is designed for use in Japan only and cannot be used in anyother country.
- 本商品の故障、誤動作、不具合、あるいは停電などの外部要因によって、通信などの機会を逸したために生じた障害や、万一本商品に登録された情報内容や保存したデータが消失してしまうことなどの純粹経済損失につきましては、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。本商品に登録された情報内容などは、別にメモを取るなどして保管くださるようお願いいたします。
- 本書に、他社商品の記載がある場合、これは参考を目的としたものであり、記載商品の使用を強制するものではありません。
- 本書の内容につきましては万全を期しておりますが、お気付きの点がございましたら、当社のサービス取扱所にお申し付けください。
- この取扱説明書、ハードウェア、ソフトウェア及び外観の内容について、将来予告なしに変更することがあります。
- 本商品に搭載されているソフトウェアの解析（逆コンパイル、逆アセンブル、リバースエンジニアリングなど）、コピー、転売、改造をおこなうことを禁止します。

【本商品を廃棄（または譲渡、返却）される場合の留意事項】

- 本商品は、お客様固有のデータを登録または保持可能な商品です。本商品内のデータの流出などによる不測の損害を回避するために、本商品を廃棄（または譲渡、返却）される際には、本商品の設定を工場出荷状態に戻し、本商品内に登録または保持されたデータを消去くださいますようお願いいたします。工場出荷状態に戻す方法は、4 - 4 ページをご覧ください。
- 本商品、あるいは、同梱されている電池などを廃棄するときは、地方自治体の条例に従って処理してください。詳しくは、最寄りの自治体にお問い合わせください。

D ご使用上の注意事項（警告・注意・お願い）

⚠ 警告

本商品の設置及び使用を禁止する場所について

●風呂場・シャワー室や加湿器の近く

- ・湿度の多い場所（湿度 90%以上）や水のかかる恐れのある場所での設置及び使用をしないでください。本商品や電源アダプタの内部に水が入ることにより漏電し、火災や感電・故障の原因となることがあります。

●火器や熱器具の近く

- ・本商品や電源アダプタを熱器具に近付けないでください。ケースやケーブルの被覆などが溶けて火災・感電・故障の原因となることがあります。

●温度の高い場所

- ・直射日光が当たる場所や暖房設備・ボイラーなどの温度が上がる場所（40℃以上）での設置及び使用をしないでください。内部の温度が上がり、火災・感電・故障の原因となることがあります。

●湿度変化の激しい場所

- ・クーラーや暖房設備のそばなどに設置及び使用をしないでください。本商品や電源アダプタ内部に結露が発生し、火災・感電・故障の原因となることがあります。

●油飛びや湯気の当たる場所

- ・調理台のそばなど、油飛びや湯気の当たるような場所に設置及び使用をしないでください。火災・感電・故障の原因となることがあります。

●ごみやほこりの多い場所や鉄粉、有毒ガスなどが発生する場所

- ・本商品や電源アダプタ内部にこれらの物質が入り込み、熱がこもったり腐食が発生するなどにより、火災・感電・故障の原因となることがあります。

●自動ドア、火災報知器など自動制御機器の近く

- ・自動制御装置の近くでの設置及び使用をしないでください。本商品からの電波が自動制御機器に影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故の原因となることがあります。

●放熱を妨げる場所

- ・次のような使い方をすることにより、本商品の放熱を妨げないでください。内部に熱がこもって過熱し、火災や故障の原因となることがあります。

収納棚や本棚などの風通しの悪い、狭い場所に押し込む

じゅうたんや布団の上に置く

テーブルクロスなどをかける

毛布や布団をかぶせる

●引火性ガスが発生する場所

- ・ガソリンスタンドなど引火性ガスが発生する場所での設置及び使用をしないでください。ガスに引火する恐れがあります。

●水や油、薬品などのかかる恐れがある場所

- ・水や油、薬品などのかかる恐れがある場所での設置及び使用をしないでください。火災・感電・故障の原因となることがあります。

電源アダプタについて

●電源アダプタの取り扱いに関する注意

- ・付属の電源アダプタ以外を使用しないでください。火災感電・故障の原因となることがあります。
- ・付属の電源アダプタを他の製品に使用したりしないでください。火災・感電・故障の原因となることがあります。
- ・電源アダプタにものを載せたり、かけたりしないでください。過熱し、火災・感電・故障の原因となることがあります。
- ・電源アダプタを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったりしないでください。火災・感電・故障の原因となることがあります。

●電源アダプタのコードを取り扱うときの注意

- ・電源アダプタのコードをねじったり、たばねたりしないでください。火災・感電・故障の原因となることがあります。
- ・電源アダプタのコードの上に重いものを載せたり、加熱したりしないでください。コードが破れ、火災・感電・故障の原因となります。
- ・電源アダプタのコードが傷んだ状態（芯線の露出・断線など）のまま使用すると、火災・感電・故障の原因となります。すぐに電源アダプタを抜いて、当社のサービス取扱所にご連絡ください。

●電源アダプタと電源コンセントを接続するときの注意

- ・電源アダプタは、容易に抜き差し可能な電源コンセントに差し込んでください。
- ・延長コードは使わないでください。火災の原因となることがあります。
- ・たこ足配線にしないでください。テーブルタップなどが過熱・劣化し、火災の原因となることがあります。
- ・差し込口が2つ以上ある壁などの電源コンセントに、本商品の電源アダプタに加え他の電気製品の電源コードを差し込む場合は、合計の電流値が電源コンセントの最大値を超えないように注意してください。火災・感電・故障の原因となることがあります。
- ・電源アダプタを AC100V（50/60Hz）の商用電源以外では、絶対に使用しないでください。火災・感電・故障の原因となることがあります。

医療用電子機器の近くや病院内・飛行機内での禁止事項

- 医療用電子機器の近くや病院内、飛行機内などの無線機器の使用を禁止された区域では、本商品の電源を切ってください。医療機器や電子機器に影響を与え、事故の原因となることがあります。
- 本商品は、高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器や心臓ペースメーカーなどの近くに設置及び使用しないでください。誤動作の原因となることがあります。
- 本商品を人命に直接関わる医療機器や、高い安全性及び信頼性が要求されるシステムでは使用しないでください。人が死亡または重傷を負う可能性があり、社会的に大きな混乱が発生する恐れがあります。

その他の禁止事項について

- 本商品を分解・改造しないでください。火災・感電・故障の原因となることがあります。
- ぬれた手で本商品や電源アダプタを操作したり、接続したりしないでください。感電の原因となることがあります。
- 本商品や電源アダプタのそばに、水や液体の入った花瓶、植木鉢、コップ、化粧品、薬品などの容器、または小さな金属類を置かないでください。本商品や電源アダプタに水や液体がこぼれたり、小さな金属類が中に入った場合、火災・感電・故障の原因となることがあります。

トラブルなどに対する注意と対処法について

- 次のような場合、本商品をそのまま使用すると、火災・感電・故障の原因となることがあります。
 - ・煙が出ている場合
 - ・変なにおいがする場合
 - ・本商品や電源アダプタの内部などに水が入った場合
 - ・電池パックをぬらしたり、液体の中に落とした場合
 - ・本商品の通風孔などの隙間から内部に金属類や燃えやすいものなどの異物が入った場合（特にお子様のいるご家庭ではご注意ください）
 - ・電源アダプタのコードが傷んでいる場合（芯線の露出・断線など）
 - ・画面が映らない場合
 - ・音が出ない場合
 - ・落とししたり、破損した場合
 - ・本商品から異常音がる場合
 - ・本商品が熱くなっている場合

- 上記のようなトラブルが発生した場合にすぐにおこなう対処法は、次のとおりです。その後、当社のサービス取扱所またはお買い求めの販売店に修理をご依頼ください。お客様ご自身による修理は危険ですから絶対におやめください。
 - ・すぐに本商品の電源を切る
 - ・乾電池を本商品から取り外す
 - ・電源アダプタを電源コンセントから抜く

注意

本商品の設置及び使用を禁止する場所について

- 温度の低い場所**
 - ・製氷倉庫など、特に温度が下がる場所（5℃未満）での設置及び使用をしないでください。正常に動作しないことがあります。
- 錆びや腐食の危険がある場所**
 - ・塩水がかかる場所、硫酸ガス、アンモニアなどの腐食性ガスが発生する場所で使用しないでください。故障の原因となることがあります。
- 不安定な場所**
 - ・ぐらついた台の上や傾いた場所、振動、衝撃の多い場所など、不安定な場所に置かないでください。落下してけが・故障の原因となることがあります。
 - ・本商品の上に重いものを置かないでください。バランスがくずれて倒れたり、落下してけが・故障の原因となることがあります。
- 屋外**
 - ・屋外に設置した場合の動作保証はいたしません。
- 本商品や電源アダプタを次のような環境に置かないでください。火災・感電・故障の原因となることがあります。**
 - ・屋外、直射日光が当たる場所
 - ・温度の高い場所（40℃以上）、発熱する装置のそば
 - ・暖房設備やボイラーなどの温度が上がる場所
 - ・調理台のそばなど、油飛びや湯気の当たるような場所
 - ・湿気の多い場所や水・油・薬品などのかかる恐れがある場所
 - ・ごみやほこりの多い場所
 - ・鉄粉、有毒ガスなどが発生する場所
 - ・製氷倉庫など、特に温度が下がる場所

電源アダプタについて

●電源コンセントの抜き差しに関する注意

- ・電源アダプタは、電源コンセントに確実に差し込んでください。隙間が空いていると、火災・感電の原因となることがあります。
- ・電源アダプタを抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。電源コードを引っ張るとコードが傷付き、火災・感電の原因となることがあります。
- ・電源アダプタの金属部分（電源プラグ）に金属などが触れると、火災・感電の原因となります。
- ・電源コンセントから電源アダプタの電源プラグを抜いたあと、再度接続する場合は、動作を確実にするため 10 秒以上空けてください。

●電源アダプタを清掃するときの注意

- ・電源アダプタの電源プラグと電源コンセントの間のほこりは、定期的に（半年に 1 回程度）取り除いてください。火災の原因となることがあります。
- ・清掃の際は、必ず電源プラグを電源コンセントから抜いてから行ってください。火災・感電の原因となることがあります。

●長期間ご使用にならないときの注意

- ・本商品を長期間ご使用にならない場合は、安全のため、必ず電源アダプタを電源コンセントから抜いてください。

●落雷の恐れのあるときの注意

- ・必ず電源アダプタを電源コンセントから抜いて、ご使用をお控えください。落雷時に、火災・感電・故障の原因となることがあります。
- ・雷が鳴りだしたら、電源コードに触れたりしないでください。落雷による感電の原因となることがあります。

その他のご注意

- 本商品に乗らないでください。壊れてけがの原因となることがあります。特に小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。
- 本商品の隙間から虫が入ると、故障の原因となることがあります。台所などに設置するときは、虫が入らないようご注意ください。
- 火災・地震などが発生した場合、本商品の状態を確認し、異常が認められた場合には当社のサービス取扱所までご連絡ください。装置故障の恐れがあります。
- 本書に従って、接続してください。間違えると接続機器や回線設備が故障することがあります。

STOP お願い

本商品の設置及び使用について

- 安全にお使いいただくため、次のような場所への本商品の設置は避けてください。
 - ・ほこりや振動が多い場所
 - ・気化した薬品が充滿した場所や、薬品に触れる場所
 - ・磁気を帯びている場所や電磁波が発生している場所（電子レンジ、スピーカ、ラジオ、蛍光灯、電気こたつ、インバータエアコン、電磁調理器など）
 - ・高周波雑音を発生する高周波マシン、電気溶接機などが近くにある場所
 - ・特定無線局のある屋内
 - ・盗難防止装置など 2.4GHz 周波数帯域を利用している装置のある屋内
- 無線 LAN アクセスポイントとの距離
 - ・本商品との距離が近すぎると、無線通信でエラーが発生する場合があります。このような場合は、互いを 1m 以上離してお使いください。
- コードレス電話機や電子レンジなどの電波を放射する装置の周辺
 - ・本商品との距離が近すぎると、通信速度が低下したり、無線通信が切れる場合があります。
 - ・本商品との距離が近すぎると、コードレス電話機の通話にノイズが入ったり、発信・着信が正しく動作しない場合があります。
 - ・このような場合は、互いを数 m 以上離してお使いください。

その他の禁止事項

- 動作中にケーブル類が外れたり、接続が不安定になると、誤動作の原因となり大切なデータを失うことがあります。動作中は、電源部には触れないでください。
- 落としたり、強い衝撃を与えないでください。故障の原因となることがあります。
- 本商品に殺虫剤などの揮発性のものをかけたりしないでください。変形や変色の原因となることがあります。
- ゴムやビニール、粘着テープなどを長時間接触させないでください。変形や変色の原因となることがあります。
- 適切でない操作（短い間隔でボタン連打や画面を遷移するなど）をおこなうと、動作が不安定となり、アプリケーションや機器がフリーズしたり、再起動したり、大切なデータを失うことがあります。適切な操作をおこなってください。

日頃のお手入れについて

- 本商品のお手入れをする際は、安全のため必ず電源アダプタを本体から抜いてから行ってください。
- 汚れたら、乾いた柔らかい布でふき取ってください。汚れがひどいときは、中性洗剤を含ませた布でふいたあと、乾いた布でふき取ってください（化学ぞうきんの使用は不可）。
- お手入れにベンジンやシンナーなどの有機溶剤、アルコールは絶対に使用しないでください。変形や変色の原因となることがあります。

お客様情報に関する注意事項

- 本商品は、お客様固有のデータを登録または保持可能な商品です。本商品内のデータが流出すると不測の損害を受ける恐れがありますので、データの管理には十分お気を付けてください。
- 本商品を廃棄（または譲渡、返却）される場合は、本商品を初期化することにより、本商品内のデータを必ず消去してください。
- 本商品の初期化は、本書に記載された「本商品を工場出荷状態に戻す（端末の初期化）」の手順に従って実施してください。

無線 LAN に関する注意事項

- 最大 300Mbps（規格値）、最大 54Mbps（規格値）、最大 11Mbps（規格値）は、IEEE802.11 の無線 LAN 規格の理論上の最大値であり、実際のデータ転送速度（実効値）を示すものではありません。
- 無線 LAN の伝送距離や伝送速度は、周囲の環境条件（通信距離、障害物・電子レンジなどの電波環境要素、ネットワークの使用状況など）により大きく変動します。
- IEEE802.11b や IEEE802.11g を使用する機器と IEEE802.11 n を使用する機器が混在している場合は、IEEE802.11n を使用する機器のスループットが著しく下がることがあります。

E 無線及び無線 LAN に関するご注意

2.4GHz 機器使用上の注意事項について

本商品の使用周波数帯では、電子レンジや産業・科学・医療用機器の他、工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）及び特定小電力無線局やアマチュア無線局（免許を要しない無線局）など、「他の無線局」が運用されています。

1. 無線 LAN をご使用になる場合は、本商品を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、本商品から「他の無線局」に対して電波干渉の事例が発生した場合には、すみやかに本商品の使用場所を移動するかまたは機器の使用を停止（電波の発射を停止）してください。
3. その他、本商品から「他の無線局」に対して電波干渉の事例が発生した場合など、何かお困りのことが起きたときは、本書記載のご相談窓口へご連絡ください。

- 本商品は、日本国内でのみ使用できます。
- 次のような場所では、電波が反射して通信できない場合があります。
 - ・ 強い磁界、静電気、電波障害が発生するところ（電子レンジ付近など）
 - ・ 金属製の壁（金属補強材が中に埋め込まれているコンクリートの壁も含む）の部屋
 - ・ 異なる階の部屋同士
- 本商品と同じ無線周波数帯の無線機器が本商品の通信可能エリアに存在する場合、転送速度の低下や通信エラーが生じ、正常に通信できない可能性があります。
- 本商品をコードレス電話やテレビ、ラジオなどをお使いになっている近くで使用すると影響を与える場合があります。
- 本商品は IEEE802.11b/g/n に準拠しています。2.4GHz 帯で Ch1 ~ Ch13 で使用可能です。
- 本商品は、技術基準適合証明を受けていますので、次の事項をおこなうと法律で罰せられることがあります。
 - ・ 本商品を分解／改造すること
- 本商品は 2.4GHz 全帯域を使用する無線設備であり、移動体識別装置の帯域が回避可能です。

無線 LAN の使用時におけるセキュリティについて

無線 LAN では、LAN ケーブルを使用する代わりに、電波を利用して本商品と無線 LAN アクセスポイント間で情報のやり取りをおこなうため、電波の届く範囲であれば自由に LAN 接続が可能であるという利点があります。

その反面、電波はある範囲内であれば障害物（壁など）を越えてすべての場所に届くため、セキュリティに関する設定を行っていない場合、次に示す問題が発生する可能性があります。

●通信内容を見られる

悪意ある第三者が電波を故意に傍受し、ID やパスワードなどの通信内容を盗み見られる可能性があります。

●不正に侵入される

悪意ある第三者が無断で個人や会社内のネットワークへアクセスした場合、次のような行為を受けるなどの危険にさらされる可能性があります。

- ・ 個人情報や機密情報を取り出す（情報漏洩）
- ・ 特定の人物になりすまして通信し、不正な情報を流す（なりすまし）
- ・ 傍受した通信内容を書き替えて発信する（改ざん）
- ・ コンピュータウイルスなどを流し、データやシステムを破壊する（破壊）等

本来、本商品及び無線 LAN アクセスポイントは、これらの問題に対応するセキュリティ機能を持っているため、無線 LAN 製品のセキュリティに関する設定を実施後、ご使用いただくことにより、問題発生の可能性が低くなります。

なお、無線 LAN の仕様上、特殊な方法によりセキュリティ設定が破られることもありえますので、ご理解の上、ご使用ください。

当社では、お客様がセキュリティ設定を行わない場合の問題を十分理解した上で、お客様ご自身の判断と責任においてセキュリティに関する設定をお決めいただき、本商品を使用することをお勧めします。

セキュリティ対策を行わず、あるいは、無線 LAN の仕様上やむをえない事情によりセキュリティの問題が発生してしまった場合、当社はこれによって生じた損害に対する責任は一切負いかねますので、あらかじめご了承ください。

無線 LAN に関するマークについて

本商品背面に表示されている無線 LAN に関するマークは、次に示す 3 種類です。なお、3 つ目のマークについては本商品のパッケージにも表示されています。



一般財団法人 VCCI 協会の基準に基づくクラス B 情報技術装置であることを示しています。



電波法に基づく特定無線設備の技術適合認証品であることを示しています。



本商品は 2.4GHz 帯を使用する無線設備であり、移動体識別装置の帯域が回避可能であること、変調方式は DS-SS 方式及び OFDM 方式を採用し、与干渉距離が 40m であることを示しています。各数字・英字・図形の意味は、以下の通りです。

表示内容	意味	
2.4	使用周波数帯域	2.4GHz 帯
DS/OF	変調方式の種類	DS-SS 方式及び OFDM 方式
4	想定干渉距離	上記の両変調方式とも、想定される干渉距離が 40m 以下
■■■■	周波数変更の可否	2.4GHz 全帯域を使用する無線設備であり、移動体識別装置の帯域が回避可能

本書の読みかた

本書で使われている表記には、次のようなルールがあります。

表記	説明	記載例
本商品	ご使用の「光 BOX 2」を省略するときの表記です。	本商品の利用を開始するには、次の手順で接続、設定を行います。
[] ボタン [] アイコン	画面上のソフトボタンやアイコンは、[] をつけて表記します。 【例外】ハードボタンやポート名	[次へ] ボタンをクリックしてください。
「 」画面 「 」欄 「 」の操作	画面の名称、画面上の選択項目や入力欄、各操作やステップについては、「 」を付けて表記します。	「文字種切替」画面が表示されます。
「 」	商品名やマニュアル名は、「 」を付けて表記しています。	「フレッツ・マーケット操作ガイド」アプリ（ウィジェット）で説明しています。
《 》	参照するページを簡単に示す場合、《 》を付けて表記しています。	《詳細は○-○ページ参照》
* : 説明文～	本文中の用語や画面などで注釈が必要な部分には「*」マークを付け、同じページ内に「* : 」から始まる説明文を表示しています。 なお、1 ページに2 つ以上の「*」がある場合は、「*1」「*2」と番号を振って区別します。	* : ○○画面への移動方法は○-○ページをご覧ください。

また、本書で使われているマークは次のとおりです。

表記	説明
 注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
 お願い	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、本商品の本来の性能を発揮できなかったり、機能停止を招く内容を示しています。

表記	説明
 ここもチェック	本書で操作手順を説明した以外の機能について、主なポイントを一覧できるようにまとめています。
 ワンポイント	本商品を取り扱う上で知っておくと便利な内容を示しています。

※本書に掲載されている画面及び本体などの画像はイメージであるため、実物と異なる場合があります。ご了承ください。

目次

安全にお使いいただくために必ずお読みください	1
本書の読みかた	13
目次	15
第1章 お使いになる前に	1-1
梱包内容の確認	1-2
本商品の主な特長	1-3
各部の名称と役割(本体)	1-4
専用リモコンの操作について	1-5
専用リモコンのボタン	1-5
専用リモコンの基本操作	1-6
1. リモコンによるポインター操作	1-6
2. クリックボタンを押したままのドラック動作	1-7
ソフトウェアキーボードの使い方	1-8
第2章 ご利用の準備	2-1
はじめに	2-2
本商品の設置場所を確認する	2-3
本商品と機器の接続	2-4
本商品とテレビの接続	2-4
本商品とインターネット接続機器への接続(有線LAN接続の場合)	2-4
本商品の電源を入れる	2-5
専用リモコンのペアリング	2-6

ホーム画面の使い方	2-8
ネットワーク接続設定	2-10
無線LAN接続を選択した場合	2-12
有線LAN接続を選択した場合	2-14
天気予報を利用する	2-16
電源のON/OFF	2-17
第3章 インターネットを楽しむ	3-1
ブラウザでウェブページを見る	3-2
ウェブページを開く	3-2
インターネットで語句を検索する	3-4
ブラウザのサブメニューの使い方	3-6
ブラウザのウィンドウを管理する	3-7
ブックマークや閲覧履歴を管理する	3-8
その他の機能	3-12
ブラウザ機能の詳細設定	3-13
インターネットを利用して動画を観る	3-14
動画を再生する	3-14
動画一覧(YouTubeホーム画面)に戻る	3-16
動画画面を終了する	3-16
動画を検索する	3-17
その他にできること	3-18
地図を利用する	3-20
検索をして場所を表示する	3-21
その他の機能	3-22
フレッツ・マーケットを申し込む	3-24
リンク集を利用する	3-30

第 4 章 本商品の設定	4-1
本商品の設定をおこなう	4-2
システム設定画面を開く	4-2
各設定画面の説明	4-3
ポインター表示設定	4-3
アプリケーション設定	4-3
初期化	4-4
記憶容量の設定	4-5
検索	4-5
言語とキーボードの設定	4-6
日付と時刻設定	4-7
システム更新	4-8
端末情報	4-10
第 5 章 付録	5-1
故障かな?と思ったときには.....	5-2
本商品を工場出荷状態に戻す (データの初期化)	5-6
本商品の主な仕様	5-7
保守サービスのご案内	5-8
ご相談窓口	5-9

第 1 章 お使いになる前に

1. 梱包内容の確認	1-2
2. 本商品の主な特長	1-3
3. 各部の名称と役割 (本体)	1-4
4. 専用リモコンの操作について	1-5
5. ソフトウェアキーボードの使い方	1-8

商標・登録商標及び権利について

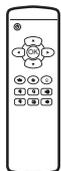
- 本書に記載されている会社名、商品名は、各社の商標または登録商標です。
- © マークおよび TM 表記については、本文中に明記しません。
- 本書に明示されていないすべての権利は、その所属者に帰属します。

1 梱包内容の確認

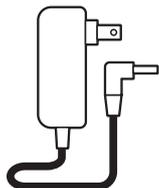
本商品のパッケージの中には、次のものが同梱されています。不足しているものがないか、ご確認ください。



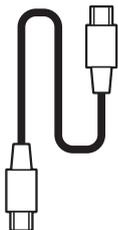
本体



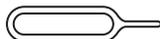
専用リモコン

リモコン用乾電池
(単四) × 2

専用電源アダプタ



HDMI ケーブル

リモコン用
プッシュピン

取扱説明書 (本書 1冊)

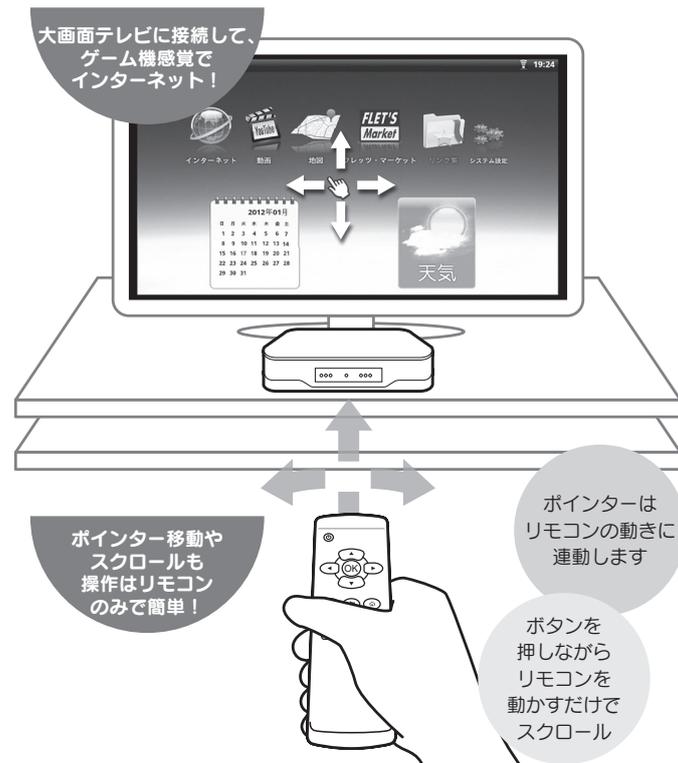


保証書 (1枚)

無線機器で注意シール
(1枚)

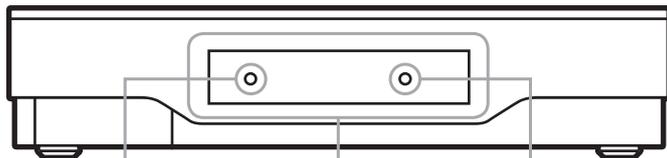
2 本商品の主な特長

本商品はお使いのテレビなどに接続してインターネットを楽しむための機器です。ゲーム機のように専用リモコンを動かす事で操作ができますのでマウスやキーボードに不慣れな方でも手軽にインターネットのホームページや動画などをお楽しみいただけます。



3 各部の名称と役割 (本体)

本体の前面



リモコン受光部
専用リモコンの信号を受信します。

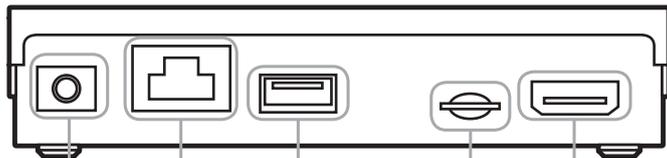
電源ランプ

電源アダプタとコンセントが接続されているときに点灯します。

起動ランプ

本商品のシステムが起動しているときに点灯します。

本体の背面

**電源アダプタ端子**

付属の電源アダプタを接続します。

USB ポート (typeA)

USB 機器を接続します。現在はご利用できません。

HDMI 出力ポート

付属の HDMI ケーブルを接続します。

LAN ポート

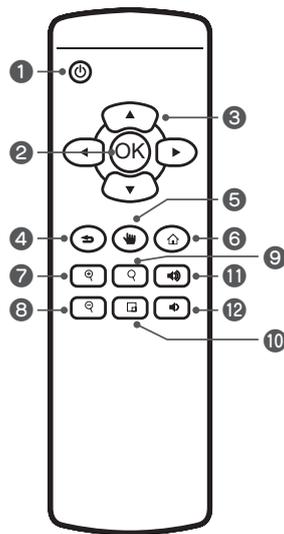
有線 LAN 環境でご利用の場合に、LAN ケーブルを接続します。

サービス用スロット

メンテナンスサービスで使用します。ご利用できません。

4 専用リモコンの操作について

専用リモコンのボタン

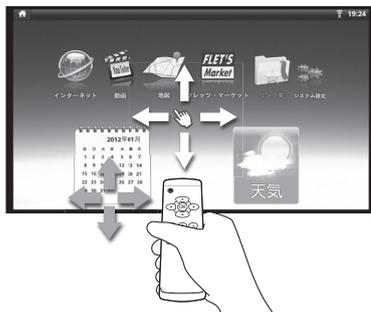


番号	ボタン	名称	機能
1		電源ボタン	本商品の電源 ON/OFF を切り替えます。
2		OK ボタン	方向キーを使用して項目を選択した場合にはこのボタンで項目の確定をおこないます。
3		方向キー	選択位置の移動をおこないません。リモコンのポインター操作の他にこのキーで携帯電話のような操作をおこなうことができます。
4		戻るボタン	一つ前の画面に戻ります。
5		クリックボタン	ポインター利用時に選択項目を決定します。押したままリモコンを上下に動かす事で画面のスクロールをおこないます。
6		ホームボタン	「ホーム」画面に移動します。
7		拡大ボタン	画面を拡大します。 ※ブラウザ画面のみで使用できます。
8		縮小ボタン	画面を縮小します。 ※ブラウザ画面のみで使用できます。
9		検索ボタン	検索窓(サーチボックス)に移動します。
10		メニューボタン	メニューを表示します。
11		音量 (+) ボタン	音量を上げます。
12		音量 (-) ボタン	音量を下げます。

専用リモコンの基本操作

本商品ではゲーム機のようにリモコンの動きによって画面上のポインターを操作します。基本的な操作は次の2種類となります。

1. リモコンによるポインター操作



リモコンの動きに従って画面上のポインターが動作します。素早く動かせば、ポインターも速く、ゆっくり動かせばポインターも遅く移動します。項目を選択する場合は、ポインターを選択したい項目の上に移動してリモコンの「クリック」ボタンを押します。

*：本書の文中で項目を選択してリモコンの「クリック」ボタンを押す事を「クリック」といいます。



「方向」キーを操作する事で画面上の選択項目を移動して選択する事もできます。画面上の選択が小さくてリモコン移動では選択しづらいときはこちらの操作が便利です。「方向」キーを使用して選択した項目を決定するには「OK」ボタンを使用します。

*：初期設定時には、「ブラウザ」画面、「動画」画面ではポインターは表示されません。ポインターを表示するには、4-3ページの「ポインター表示設定」で下図の様にポインター表示を設定してください。

「システム設定」画面の「ポインター表示設定」



チェックの付いた状態で「ブラウザ」画面、「動画」画面でポインターが表示されます。

2. クリックボタンを押したままのドラッグ動作

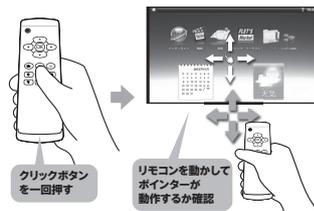


リモコンの「クリック」ボタンを押しながらリモコンを上下移動するとポインターがスクロールモードになり、画面をスクロールすることができます。

*：ポインター表示を設定した場合のみ、ポインターでの操作が可能になります。

★ここもチェック リモコンが応答しなくなったら

本商品は約2分間以上操作をおこなわないとリモコンとの接続が休止状態になり、リモコンを動かしてもポインターが反応しなくなります。リモコンを休止状態から再接続するには「クリック」ボタンを一回押した後、リモコンを動かしてポインターが動作するかを確認してください。



*：「クリック」ボタンを押す場合は、必ず一回だけ押してポインターの動作を確認してください。ボタンを連打したり、複数のボタンを同時に押すと、再接続と同時に誤った動作をおこしたり、本商品がフリーズする原因となります。

■ご利用場所の近くにテレビ・ラジオ局などの強力な電波を発する放送所・送信所があると、リモコンが静止状態にあってもポインターが揺れる場合があります。

5 ソフトウェアキーボードの使い方

本商品の文字入力には画面上に表示されるソフトウェアキーボードによっておこないます。ソフトウェアキーボードを表示するには、画面上の文字入力欄を選択して[クリック]ボタン(方向キーで選択した場合は[OK]ボタン)を押してください。

ソフトウェアキーボードの種類

ソフトウェアキーボードは、日本語入力方法の違いにより次の3種類を用意しました。お客様の好みに合わせ、自由に切り替えて利用することができます。

50音順ひらがなキーボード(デフォルト)



携帯型キーボード(50音順・12キー配列)



汎用型キーボード(QWERTY配列)



- 50音順ひらがなキーボードは、リモコンの[方向]キー、ポインター操作の両方で文字入力を行うことが可能です。携帯型キーボード、汎用型キーボードはポインター操作のみでの入力となり、[方向]キーでの文字入力はできません。
- 汎用型キーボードは入力方法を携帯型キーボードを選択した場合のみ、切り替えることができます。

ソフトウェアキーボードの切り替え



ソフトウェアキーボードの種類を切り替えるには、テキスト入力フィールドを選択して、[クリック]ボタンを長押しします。メニューが表示されるので、「入力方法」をクリックします。



「デフォルトキーボード」(50音ひらがなキーボード)、「Japanese IME」(携帯型キーボード)のいずれかを選択します。

★ここもチェック 汎用型キーボードへの切り替え

入力方法で「Japanese IME」(携帯型キーボード)を選択した場合には汎用型キーボードに切り替えることができます。キーボード左下の[文字]ボタン上でリモコンの[クリック]ボタンを長押ししてください。入力切替パネルが表示されます。左下の[キーボード]ボタンをクリックするとキーボードが切り替わります。再度切り替えたい場合は、再び同じ操作をおこなってください。



- ソフトウェアキーボード利用中に「ホーム」画面に戻ると、ソフトウェアキーボードが表示されたままになることがあります。表示されたままの場合は、右下の[終了]ボタンを押してソフトウェアキーボードを終了させてください。

50音順ひらがなキーボードのボタンと機能

ひらがな入力モード

あ	か	さ	た	な	は	ま	や	ら	わ	8	削除		
い	き	し	ち	に	ひ	み	ゆ	り	を	←	→		
う	く	す	つ	ぬ	ふ	む	よ	る	ん	10	11		
え	け	せ	て	ね	へ	め	一	れ	、	12	13		
お	こ	そ	と	の	ほ	も	?	ろ	。	←	14		
2	終了	3	ひらがな	4	全角カナ	5	半角カナ	6	英数字	7	記号	15	実行

英数字入力モード

1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	削除	
a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	←	→
k	l	m	n	o	p	q	r	s	t	17	18
u	v	w	x	y	z	/	@	-	.	大⇄小	空白
16	http://	www.	.co	.jp	.com	.ne	https://	←	確定		
終了	ひらがな	全角カナ	半角カナ	英数字	記号	実行					

全角カナ入力モード

ア	カ	サ	タ	ナ	ハ	マ	ヤ	ラ	ワ	削除	
イ	キ	シ	チ	ニ	ヒ	ミ	ユ	リ	ヲ	←	→
ウ	ク	ス	ツ	ヌ	フ	ム	ヨ	ル	ン	〃	。
エ	ケ	セ	テ	ネ	ヘ	メ	一	レ	、	大⇄小	スペース変換
オ	コ	ソ	ト	ノ	ホ	モ	?	ロ	。	←	確定
終了	ひらがな	全角カナ	半角カナ	英数字	記号	実行					

半角カナ入力モード

ア	カ	サ	タ	ナ	ハ	マ	ヤ	ラ	ワ	削除	
イ	キ	シ	チ	ニ	ヒ	ミ	ユ	リ	ヲ	←	→
ウ	ク	ス	ツ	ヌ	フ	ム	ヨ	ル	ン	〃	。
エ	ケ	セ	テ	ネ	ヘ	メ	一	レ	、	大⇄小	スペース変換
オ	コ	ソ	ト	ノ	ホ	モ	?	ロ	。	←	確定
終了	ひらがな	全角カナ	半角カナ	英数字	記号	実行					

記号入力モード

!	〃	#	\$	%	&	'	()	=	-	削除
-	^		¥	`	@	{	[+	;	*	←
:	}		<	>	?	/	/	/	/	/	→
!	〃	#	\$	%	&	'	()	=	-	空白
~	^		¥	`	@	{	[+	;	*	←
:	}		<	>	?	/	/	/	/	/	→
終了	ひらがな	全角カナ	半角カナ	英数字	記号	実行					

番号	ボタン	機能																																																																				
1	あ	クリックしたボタンの文字を入力します。																																																																				
2	終了	ソフトウェアキーボードを終了します。																																																																				
3	ひらがな	ひらがな入力モードに切り替えます。																																																																				
4	全角カナ	全角カナ入力モードに切り替えます。																																																																				
5	半角カナ	半角カナ入力モードに切り替えます。																																																																				
6	英数字	英数字入力モードに切り替えます。																																																																				
7	記号	記号入力モードに切り替えます。																																																																				
8	削除	入力した文字を1文字ずつ消します。																																																																				
9	← →	入力欄のカーソルを左右に移動します。																																																																				
10	〃	濁点を付けます。																																																																				
11	。	半濁点を付けます。																																																																				
12	大⇄小	大文字、小文字への変換をおこないます。																																																																				
13	スペース変換 空白	スペースを入力します。確定していない文字列がある場合には、入力した文字列の変換候補を表示します。																																																																				
14	← 確定	入力を確定します。																																																																				
15	実行	入力を確定し、続けて動作の実行をおこないます。 例:「ブラウザ」画面で検索文字を入力し、検索ボタンをクリックする一連の動作をこのボタンでおこなう事ができます。																																																																				
16	http://	URL などの入力によく使用する文字列を入力することができます。																																																																				
17	〃	英数字入力モードでアルファベット文字にダイアクリティカルマーク(フランス語、ドイツ語などで使用する â, á, à などの特殊な記号)を付けます。 英数字入力モードのキーボードを配列をアルファベット順から下図のようなパソコンなどと同じ汎用(QWERTY)配列に切り替えます。アルファベット順に戻すには、再度このボタンをクリックします。																																																																				
18	配列	<table border="1"> <tr> <td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><td>7</td><td>8</td><td>9</td><td>0</td><td>削除</td> </tr> <tr> <td>q</td><td>w</td><td>e</td><td>r</td><td>t</td><td>y</td><td>u</td><td>i</td><td>o</td><td>p</td><td>←</td><td>→</td> </tr> <tr> <td>a</td><td>s</td><td>d</td><td>f</td><td>g</td><td>h</td><td>j</td><td>k</td><td>l</td><td>/</td><td>配列</td> </tr> <tr> <td>z</td><td>x</td><td>c</td><td>v</td><td>b</td><td>n</td><td>m</td><td>@</td><td>-</td><td>.</td><td>大⇄小</td><td>空白</td> </tr> <tr> <td>http://</td><td>www.</td><td>.co</td><td>.jp</td><td>.com</td><td>.ne</td><td>https://</td><td>←</td><td>確定</td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>終了</td><td>ひらがな</td><td>全角カナ</td><td>半角カナ</td><td>英数字</td><td>記号</td><td>実行</td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> </table>	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	削除	q	w	e	r	t	y	u	i	o	p	←	→	a	s	d	f	g	h	j	k	l	/	配列	z	x	c	v	b	n	m	@	-	.	大⇄小	空白	http://	www.	.co	.jp	.com	.ne	https://	←	確定			終了	ひらがな	全角カナ	半角カナ	英数字	記号	実行				
1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	削除																																																												
q	w	e	r	t	y	u	i	o	p	←	→																																																											
a	s	d	f	g	h	j	k	l	/	配列																																																												
z	x	c	v	b	n	m	@	-	.	大⇄小	空白																																																											
http://	www.	.co	.jp	.com	.ne	https://	←	確定																																																														
終了	ひらがな	全角カナ	半角カナ	英数字	記号	実行																																																																

50音順ひらがなキーボードの文字変換の仕方

本商品の文字入力、予測変換機能を使用しており、ひらがなを1文字入力した段階から、ソフトウェアキーボードの上部に、予測される言葉が候補として表示され、候補を選択する事で文字入力をアシストします。



例：「東京」と入力したい場合文字を入力するたびに、予測変換候補が表示されます。
[変換] ボタンをクリックすると変換候補にフォーカスします。リモコンの[方向]キーまたはポインターを使用して変換したい候補をクリックしてください。



この時点で変換候補の中に入力したい文字列が無い場合、さらに続けて文字を入力します。また、より多くの変換候補を表示したい場合は右端の矢印をクリックすると、より多くの変換候補が表示されます。

東京	同	どうぞ	どうして	どうも	どうしても	当時	当然	どうか	同時
動物	動物	道路	当日						
同士	同様	導入	当初						
10日	動向	同社	どういう						
登録	当	どうせ	動作						
会場	とうとう	動機	堂々						
動物園	党	等	東海						
投稿	倒産	投資	投資						
投入	投票	豆腐	当分						
東北	透明	東洋	十						
道	堂	朋	脚						
同意	同感	同期	同志						
どうしたら	同様	どうする	同様						

変換候補の文字列から入力したい候補を選択します。



変換候補をクリックすると、選択した文字列が入力欄に入力されます。



入力し終わっても、変換予測機能は文章を判断して、次に続く文字候補を表示し続けます。候補の中に続けて入力したい文字列がある場合は続けてそれ選択してください。



ソフトウェアキーボードを終了終了するには[確定]、[実行]、[終了]のいずれかのボタンをクリックします。

ワンポイント

キーボードの上部に表示された以外の変換候補がない場合は、上向き矢印は表示されません。

携帯型キーボードのボタンと機能

日本語入力モード

1	↵	5	あ 1 a	か 2 abc	さ 3 def	8	☒ DEL	
2	⬅		た 4 ghi	な 5 jkl	は 6 mno	9	➡	
3	記号		ま 7 pqrs	や 8 tuv	ら 9 wxyz	10	「」 変換	
4	文字 あ A 1	6	。・ 大⇄小	わ 0	7	、・ 〃	11	↵ 確定

英語入力モード

	↵	. @ 1	ABC 2	DEF 3	☒ DEL	
	⬅	GHI 4	JKL 5	MNO 6	➡	
	記号	PQRS 7	TUV 8	WXYZ 9	13	「」
	文字 あ A 1	12	A⇄a	- 0	、・ 〃	↵ 確定

数字入力モード

	↵	1	2	3	☒ DEL
	⬅	4	5	6	➡
	記号	7	8	9	「」
	文字 あ A 1	*	0	#	↵ 確定

番号	ボタン	機能
1	↵	キーに割り当てられている1つ前の文字を表示します。
2	⬅	入力欄のポインターを左に移動します。
3	記号	ソフトウェアキーボードの上部に表示される変換候補に、記号/顔文字リストを表示します。
4	文字	入力モードを切り替えます。(ひらがな→半角英字→半角数字→ひらがな・)長押しするとパネルが表示され、入力モードの切替ができます。
5	あ	文字を入力します。携帯電話の文字入力と同様に、クリックすることにより次の文字に変換します。 (例:「あ」をクリックすることにより「い>う>え>お・」)
6	大⇄小	入力中の文字、もしくはポインターの前の文字に対し「・」(濁点)、「^」(半濁点)の入力および大文字、小文字への変換を行いません。
7	、・ 〃	「,」(読点)と「.」(句点)を表示します。
8	☒ DEL	入力した文字を1文字ずつ消します。
9	➡	入力欄のポインターを右に移動します。
10	「」 変換	変換候補を表示します。
11	↵ 確定	改行入力、または入力中の読みを確定します。
12	A⇄a	大文字、小文字への変換を行います。
13	「」	スペースを入力します。

携帯型キーボードの文字変換の仕方

本商品の文字入力には、予測変換機能を使用しており、ひらがなを1文字入力した段階から、ソフトウェアキーボードの上部に、予測される言葉が候補として表示され、候補を選択する事で文字入力をアシストします。



例：「東京」と入力したい場合文字を入力するたびに、予測変換候補が表示されます。



この時点で変換候補の中に入力したい文字列が無い場合、さらに続けて文字を入力します。また、より多くの変換候補を表示したい場合は右端の矢印をクリックすると、より多くの変換候補が表示されます。



変換候補の文字列から入力したい候補を選択します。



選択した文字列が入力欄に入力されます。



変換候補の文字列を選択する際に、リモコンの[クリック]ボタンを長押しすると、入力の確認画面が表示され、選択ミスを防止できます。



入力し終わっても、変換予測機能は文章を判断して、次に続く文字候補を表示し続けます。候補の中に続けて入力したい文字列がある場合は続けてそれ選択してください。

ワンポイント

キーボードの上部に表示された以外の変換候補がない場合は、上向きの矢印は表示されません。

第 2 章 ご利用の準備

1. はじめに 2 - 2
2. 本商品の設置場所を確認する 2 - 3
3. 本商品と機器の接続 2 - 4
4. 専用リモコンのペアリング 2 - 6
5. ホーム画面の使い方 2 - 8
6. ネットワーク接続設定 2 - 10
7. 天気予報を利用する 2 - 16
8. 電源の ON/OFF 2 - 17

1 はじめに

本商品のご利用を開始するにあたり、次の手順で接続、設定を行います。各ページを参照して、ご利用の準備をしてください。

注意 インターネットサービスプロバイダとの契約と、インターネットサービスプロバイダとの接続設定を行ったインターネット接続機器が必要です。また、本商品を有線LANもしくは無線LANにて、インターネット接続機器と接続する必要があります。

注意 本商品でNTT東日本が提供する「フレッツ・マーケット」をご利用するには、3章の「フレッツ・マーケットを申し込む(3-24ページ)」をご参照ください。

ご利用までの流れ

本商品の設置場所を確認する

本商品を設置してご利用になる場所が、本商品が正しく機能する場所が確認します。……………2-3ページへ

本商品と機器の接続をおこなう

本商品とテレビ・ネットワーク機器の接続をおこないます。……………2-4ページへ

本商品の電源を入れる

本商品と機器が正しく接続されているのを確認し、本商品の電源を入れます。……………2-5ページへ

専用リモコンのペアリングをおこなう

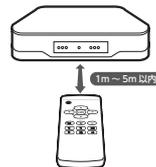
付属の専用リモコンのペアリング(リモコンで本商品进行操作するための接続設定)をおこないます。……………2-6ページへ

ネットワークの設定をおこなう

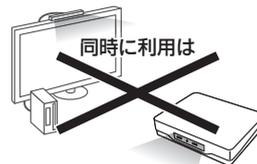
本商品でインターネットを利用するためにネットワークの接続設定をおこないます。……………2-10ページへ

2 本商品の設置場所を確認する

本商品を設置する場所には、下図のような動作に必要な環境を確保してください。



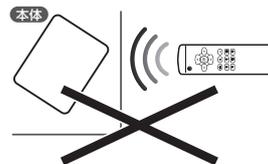
本体とリモコンの操作範囲は1m~5m以内にてしてください。本体とリモコンの操作位置が近すぎたり離れすぎたりするとポインターを上手く操作できなくなる場合があります。



本体の近くに赤外線を発光する装置や機器を設置した場合は、リモコンが干渉して誤動作を起こしますので、必ずゲーム機の電源をお切りください。



本体前面のセンサー受光部の前に物を置かないでください。リモコンが本体の位置を把握することができず、ポインターの操作ができなくなります。

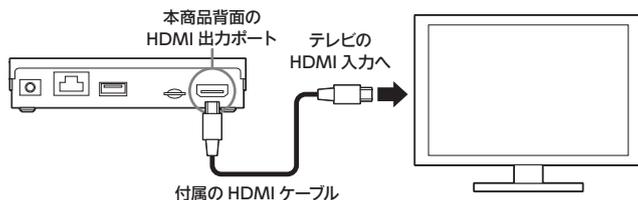


本体はなるべくリモコンから斜めにならないように設置してください。極端な角度の場合、リモコンが本体の位置を把握することができず、ポインターの操作ができなくなります。

- 本商品の設置場所は、上記以外に以下の条件にご注意ください。
- ・本商品をテレビチューナ、DVDプレーヤ、ハードディスクレコーダ、ゲーム機、パソコンなどの発熱する機器の上には設置しないでください。
 - ・本体の上に物を載せないでください。故障や発火の原因となることがあります。
 - ・冷却効果を高めるために、本商品の設置面以外は3cm以上の空間を作るようにしてください。

3 本商品と機器の接続

手順① 本商品とテレビの接続

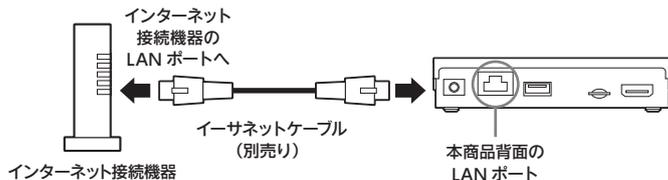


付属の HDMI ケーブルを使用して、本商品背面の HDMI 出力ポートとご利用になられるテレビの HDMI 入力端子を接続してください。

注意 本商品ご利用するにはテレビ側に HDMI 端子が必要となります。その他の入力端子には接続できません。



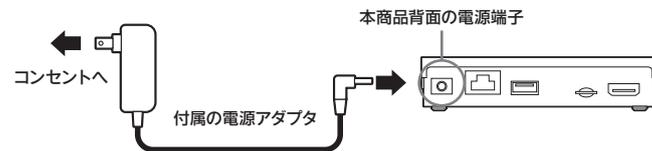
手順② 本商品とインターネット接続機器への接続（有線 LAN 接続の場合）



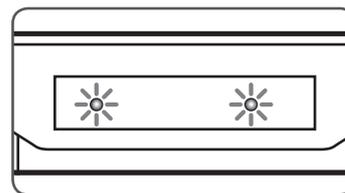
イーサネットケーブルを使用して、ご利用のインターネット接続機器と本商品背面の LAN ポート接続してください。

《無線 LAN 接続をおこなう場合は、手順②は必要ありません。2 - 12 ページを参照して無線 LAN を設定してください。》

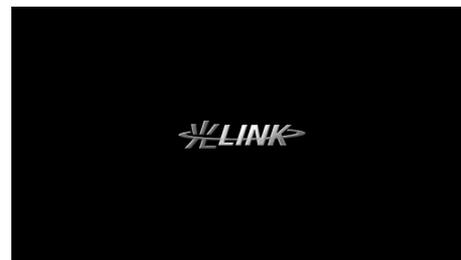
4 本商品の電源を入れる



テレビ・インターネット接続機器への接続が正しくおこなわれていることを確認してから、付属の電源アダプタを本商品背面の電源端子とコンセントに接続してください。



本体前面の赤と緑のランプが点灯し、本商品が起動します。



本商品と接続したテレビに「光 LINK」のロゴが表示され起動処理がおこなわれます。

STOP お願い 本商品の電源を入れる前にテレビの入力切替を HDMI 端子にあわせてください。

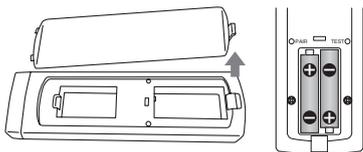
5 専用リモコンのペアリング

本商品出荷時に付属の専用リモコンはペアリング(接続設定)が施されておらず、リモコン操作がおこなえません。ご使用前に必ず下記の手順で本商品とリモコンのペアリングをおこなってください。

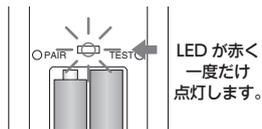
STOP

お願い

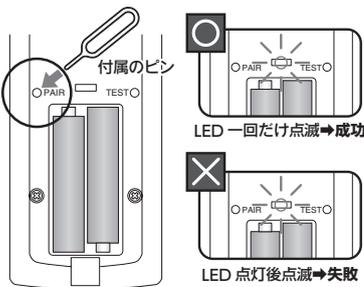
リモコンのペアリングをおこなうときは必ず本体の電源を入れてください。
リモコンと本体との距離は30cm以内で作業をおこなってください。
2台以上の本商品を同時にペアリングする場合は、必ず1ペアずつおこない、同時に複数の機器の電源を入れしないでください。



専用リモコンの裏蓋をあけて付属の乾電池を＋と－の向きに注意して記載されている方向に正しく入れてください。

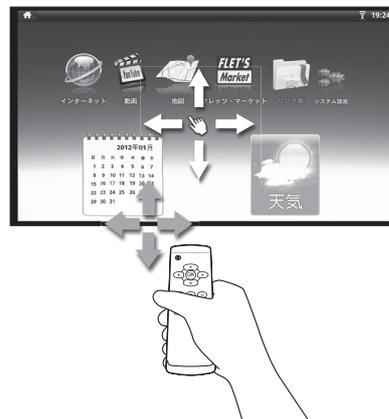


LEDが赤く一度だけ点灯します。



乾電池をいれると図の赤いLEDが一度点滅します。

図の「PAIR」と記載されている穴に付属のピンを1秒以上押し込んでください。LEDが一回だけ点滅した場合、ペアリングは成功です。リモコンの裏蓋を元に戻してください。これでペアリング操作は終了です。
LEDが赤点灯して、その後点滅を始めた場合はペアリングが失敗しています。一度本体の電源を入れなおしてから、再度「PAIR」穴にピンを押し込んでください。



ペアリング操作が完了したら、テレビ画面に表示されているポインターがリモコンの動きに従って画面上を動作するか確認します。

ポインターがリモコンに追従して画面上を移動すればペアリングは正しくおこなわれています。ポインターが動かない場合はペアリング操作を再度おこなってください。

6 ホーム画面の使い方

本商品の「ホーム」画面の使い方を説明します。



本商品とテレビの電源を入れると上図のような画面が表示されます。
この画面を「ホーム」画面呼びます。「ホーム」画面のアイコン類は以下のような役割を持っています。

番号	名称	機能
①	ホームボタン	ボタンを押す事で「ホーム」画面に移動します。
②	インジケータバー	本商品のステータス等を表示します。
③	ネットワークステータス	ネットワークの接続状態を表示します。
④	時刻表示	現在の時刻を表示します。 詳しい使い方は4～7ページ
⑤	インターネット	ブラウザ画面を表示します。 詳しい使い方は3～2ページ
⑥	動画	YouTube 画面を表示します。 詳しい使い方は3～14ページ
⑦	地図	地図画面を表示します。 詳しい使い方は3～20ページ
⑧	フレツツ・マーケット	フレツツ・マーケット画面を表示します。 詳しい使い方は3～24ページ
⑨	リンク集	リンク集画面を表示します。 詳しい使い方は3～30ページ
⑩	システム設定	システム設定画面を表示します。 詳しい使い方は4～2ページ
⑪	カレンダー・ウィジェット	カレンダーを表示します。
⑫	天気予報	天気予報画面を表示します。 詳しい使い方は2～16ページ

★ここもチェック ネットワークステータスの種類

「インジケータバー」の右端表示されるネットワークステータスには次のようなものがあります。

アイコン	説明
	無線 LAN で接続しています。
	有線 LAN で接続しています。
	有線 LAN を使用していますが、インターネットに接続されていません。

★ここもチェック カレンダーウィジェットの切替

カレンダーウィジェットはクリックする事で、一ヶ月表示形式と日めくり表示形式に切り替えることができます。



一ヶ月表示形式



日めくり表示形式

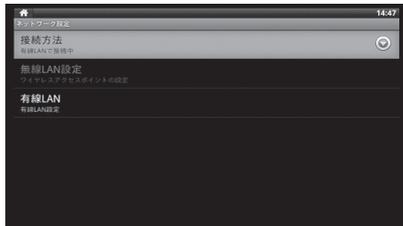
7 ネットワーク接続設定



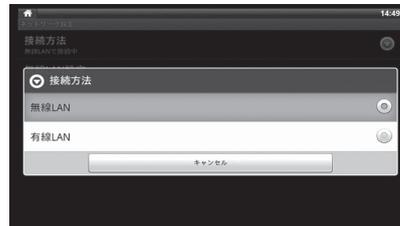
ホーム画面の右端にある「システム設定」アイコンをクリックして設定画面を呼び出します。



「システム設定」画面から「ネットワーク設定」をクリックします。



「ネットワーク設定」画面から「接続方式」をクリックします。



ご利用のネットワーク環境に合わせて「無線LAN」、「有線LAN」のいずれかを選択してください。

ご利用のネットワーク環境に合わせて以下の項目に進んでください。

「無線LAN」を選択した場合

2-12ページの「無線LAN接続を選択した場合」へ

「有線LAN」を選択した場合

2-14ページの「有線LAN接続を選択した場合」へ

無線 LAN 接続を選択した場合



「ネットワーク設定」画面から「無線 LAN 設定」を選択すると、利用可能なネットワークの一覧が表示されます。一覧の中から接続するネットワーク名 (SSID) を選択してください。※多くのネットワーク名 (SSID) が見つかった場合、画面への描画等に時間がかかり、レスポンスが悪くなる場合があります。

★ここもチェック ネットワーク名の右端に表示される「無線 LAN ネットワークのステータス」アイコンの種類には以下の物があります。

受信レベル4：良好

受信レベル3：中程度

受信レベル2：やや弱い

受信レベル1：弱い

受信レベル0：非常に弱い

オープンネットワーク

セキュリティ付きネットワーク



選択したネットワークの暗号化キー (パスワード) を入力して接続をクリックしてください。「パスワードを表示」にチェックを入れることで通常は「……」と表示されるパスワードを確認しながら入力することができます。

ワンポイント

選択したネットワークがオープンネットワーク (右端のアイコンにカギマークの無いネットワーク) の場合、暗号化キーの入力画面は表示されません。

★ここもチェック 無線 LAN ネットワークの接続設定を手動で追加する

ネットワーク名 (SSID) 等の接続情報がわかっていて一覧に表示されないネットワークの接続設定をおこないたい場合は「無線 LAN ネットワークを追加」をクリックしてください。「SSID」、「セキュリティの種類」「パスワード」を入力して手動で接続設定を追加することができます。

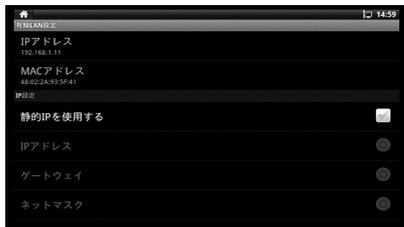


接続が成功すると「無線 LAN」の項目に選択したネットワークに接続されていることが表示されます。



「ネットワーク設定」が完了したら、リモコンの「ホーム」ボタンを押すか、画面左上の「ホーム」ボタンを押して「ホーム」画面に戻ります。画面右上に「受信ステータス」アイコンが表示されていれば、ネットワークへの接続設定は完了です。

有線 LAN 接続を選択した場合



「ネットワーク設定」画面から「有線 LAN」を選択すると、通常は IP アドレスが自動割り当てされ、インターネットに接続できる状態になっています。



ご利用の環境によっては設定を手動でおこなう必要がある場合があります。その場合は「静的 IP を使用する」をクリックして「チェック」マークを入れ、「IP アドレス」「ゲートウェイ」「ネットマスク」「DNS1」をご利用の環境に合わせて入力してください。

※画面は一例です。「IP アドレス」「ゲートウェイ」「ネットマスク」「DNS1」はご利用の環境に合わせて入力してください。

■ 「静的 IP を使用する」の設定をおこなった場合、「IP アドレス」「ゲートウェイ」「ネットマスク」「DNS1」を入力した後、必ずリモコンの [戻る] ボタンを一度押して「ネットワーク設定」画面に戻ってください。この動作をおこなわずに [ホーム] ボタンなどを押して画面を移動すると設定が保存されません。

8 天気予報を利用する

天気予報情報サイト『goo 天気』を表示します。



「ホーム」画面の「天気」アイコンをクリックします。

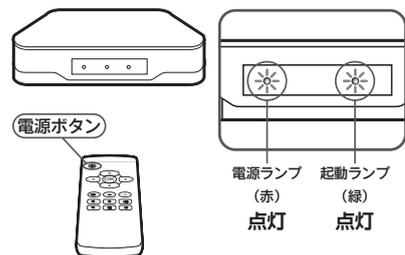


「goo 天気」が表示されます。

9 電源の ON/OFF

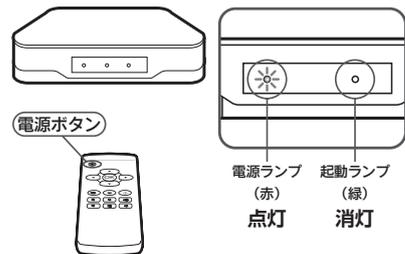
本商品の電源の ON/OFF をおこないます。

■電源を ON にする。



リモコンの「電源」ボタンを押してください。本体前面の電源ランプ（赤）と起動ランプ（緑）が点灯します。

■電源を OFF にする。



リモコンの「電源」ボタンを押してください。本体前面の起動ランプ（緑）が消え、電源ランプ（赤）のみが点灯します。

ワンポイント

リモコンの「電源」ボタンで OFF をおこなうと、本商品は省電力のスリープモードに移行します。完全に電源を切るには電源アダプタをコンセントから抜いてください。

第3章 インターネットを楽しむ

1. ブラウザでウェブページを見る …………… 3 - 2
2. インターネットを利用して動画を観る …………… 3 - 14
3. 地図を利用する …………… 3 - 20
4. フレッツ・マーケットを申し込む …………… 3 - 24
5. リンク集を利用する …………… 3 - 30

1 ブラウザでウェブページを見る

インターネットのホームページなどを閲覧するブラウザ機能の基本的な使い方を説明します。

※本商品ではモバイル用 Youtube 以外動画サイトのご利用はサポートしておりません。また、Web サイトによっては PC 用動画サイトへのリンクが貼られている場合があり、ブラウザ画面からそれらの動画にアクセスすると目的の動画が再生できなかったり、再生が可能でも本商品の動作が不安定になることがあります。本商品の動作が不安定になったときは本体の電源アダプタを抜き挿して再起動してください。

ウェブページを開く



「ホーム」画面の [インターネット] アイコンをクリックして「ブラウザ」画面を呼び出します。



「ブラウザ」画面が表示されるので、リモコンの [検索] ボタンを押して URL 入力画面を呼び出します。



画面下部にソフトウェアキーボードが表示されるので、URL 欄に開きたいウェブページの URL を直接入力*し、ソフトウェアキーボードの「確定」ボタン、またはリモコンの [OK] ボタンを押してください。

* : 文字種やキーボードの切り替え方法については 1-8 ~ 1-13 ページをご覧ください。



入力したウェブページが表示されます。

「ブラウザ」画面を終了するにはリモコンの [ホーム] ボタンを押すか、画面左上の [ホーム] ボタンをクリックしてください。「ブラウザ」画面が終了し、「ホーム」画面に戻ります。

ワンポイント

「ホーム」画面から [インターネット] アイコンをクリックして「ブラウザ」画面を開くと、常に「goo トップページ」が表示されます。以前開いていたページを見るには、3-7ページの機能でウィンドウを切り替えるか3-11ページの履歴機能を利用して呼び出してください。

★ここもチェック 便利な機能メニュー

画面上のリンクの上でリモコンの [クリック] ボタンを長押しすると右図のような「機能」メニューが表示されます。

「機能」メニュー

開く
新しいウィンドウで開く
リンクをブックマーク
URL をコピー

★ここもチェック ウェブページ画面の拡大縮小

小さい文字を確認するなど一時的にページを拡大するには、画面をスクロールしてください。画面右下に、右図のような [拡大/縮小] ボタン*が表示されます。画面の拡大は [+] を、縮小には [-] をクリックしてください。また、リモコンの [拡大] ボタン [縮小] ボタンを押すことでも同様の操作がおこなえます。



* : 検索結果画面など、[拡大/縮小] ボタンが表示されない場合もあります。表示された [拡大/縮小] ボタンは画面に触れずに一定時間放置すると消えます。

インターネットで語句を検索する

ブラウザ画面から検索画面を呼び出して語句を入力する事で関連したホームページを検索することができます。



「goo トップページ」の検索欄をクリックする、またはリモコンの[検索]ボタン*1を押してください。画面下部にソフトウェアキーボード*2が表示されるので、検索したい語句を入力してください。

- * 1 : [検索] ボタンを押した場合は英数字入力モードになります。入力をおこないたいモードに切り替えてください。
- * 2 : ソフトウェアキーボードの使い方は1～8ページを参照してください。



目的の語句を入力したら、ソフトウェアキーボードの「確定」または「実行」ボタンをクリックします。



検索結果が表示されるので、見たいページをクリックしてください。

★ここもチェック 検索補助機能を使用する

語句を入力していくと検索候補が検索欄の下に表示されます。目的の検索候補が表示されている場合はそれを選択する事で検索をおこなう事ができます。検索候補はリモコンの[方向]キーを押す事でスクロールすることができます。



★ここもチェック 文字列やURLを貼り付ける

3～9ページや3～12ページの機能を使ってコピーした文字列やURLを検索欄に貼り付けるには、検索欄上で[クリック]ボタンを長押ししてください。「テキストを編集」メニューが表示されます。このメニューを使用することで文字のコピー＆ペーストなどの作業をおこなえます。



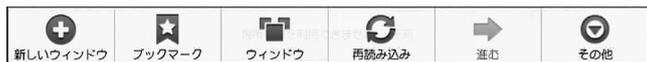
ブラウザのサブメニューの使い方

ブラウザ画面を使用中にリモコンの【メニュー】ボタンを押す事でブラウザのウィンドウを管理したり、ブックマークの登録などをおこなうメニューを表示することができます。



ブラウザ画面の使用中にリモコンの【メニュー】ボタンを押すと画面下部にブラウザのサブメニューが表示されます。

■サブメニューの機能



新しいウィンドウを作成します。

現在開いているウィンドウの切換をおこないます。

次のページに進みます。リモコンの【戻る】ボタンなどでページを移動した場合にのみ利用できます。

ブックマーク（しおり）や閲覧履歴などの管理をおこないます。

現在開いているページを再度読み込みます。

その他の機能メニューを表示します。

ブラウザのウィンドウを管理する



本商品ではパソコンの様に複数のウィンドウを開いてホームページを閲覧することが可能です。現在開いているページはそのまま、新たなページに移動したい時は「新しいウィンドウ」をクリックすると新たなウィンドウが作成されます。作成できるウィンドウは最大9つまでです。



複数のウィンドウを切り替えるには「ウィンドウ」をクリックします。



現在開かれているウィンドウの一覧が表示されます。表示したいウィンドウを選択してください。また、右端の【×】ボタンをクリックする事でそのウィンドウを閉じることができます。

ワンポイント

新たに作成したウィンドウにはブラウザのトップページが表示されます。ブラウザのトップページの初期値は『goo トップページ』です。ブラウザ画面の動作が遅く、レスポンスが悪くなったときには、不要なウィンドウを閉じる事で改善される場合があります。また、改善されない場合は、ブラウザあるいは機器の再起動が必要となる場合もあります。

ブックマークや閲覧履歴を管理する



「ブックマーク」画面には「ブックマーク」「よく使用」「履歴」の3つのタブがあります。ここではそれぞれのタブに分けて機能を説明します。

■ 「ブックマーク」タブの機能



よく見るホームページをブックマークとして登録したり、過去の閲覧履歴などを表示するには「ブックマーク」をクリックします。

「ブックマーク」タブでは登録されているブックマークの一覧を表示します。開きたいページをクリックしてください。

リモコンの「メニュー」ボタンを押すとサブメニューが表示されます。現在「ブラウザ」画面に表示されているページをブックマークに追加したり、一覧表示をサムネイル表示からリスト表示に切り替えることができます。

ワンポイント

左上（リスト表示の場合は一番上）の「★追加」をクリックすることでも現在「ブラウザ」画面に表示されているページを登録することができます。



一覧からブックマークを選択し、リモコンの「クリック」ボタンを長押しすると、ブックマークのサブメニューが表示されます。

※メニューは全て表示されない場合があります。その場合はメニュー上でスクロールするか、リモコンの「方向」キーで選択してください。

ブックマークのサブメニューの機能

開く	選択したブックマークをブラウザ画面で開きます。
新しいウィンドウで開く	選択したブックマークをブラウザ画面の新しいウィンドウで開きます。
編集	ブックマークの名称、URLの編集をおこないます。
URLをコピー	URLを文字列としてコピーします。
削除	選択したブックマークを削除します。
ホームページとして設定	選択したブックマークを「ホーム」画面から「インターネット」アイコンをクリックして「ブラウザ」画面を呼び出したときや、新しくウィンドウを作成した際に表示するページに指定します。

★ チェック 「ブックマーク」画面から「ブラウザ」画面に戻る

「ブックマーク」画面から「ブラウザ」画面に戻るには、リモコンの「戻る」ボタンを押してください。

■ 「よく使用」タブの機能



「よく使用」タブでは、閲覧した回数の多いページを自動でリストアップします。



リストの右端にある[★]アイコンをクリックして、ブックマークへの登録、または登録の解除をおこなうことができます。

-  色つきの★アイコン
ブックマークに登録済み
-  色なしの★アイコン
ブックマークに未登録

一覧から項目を選択し、リモコンの[クリック]ボタンを長押しすると、サブメニューが表示されます。



よく使うサブメニューの機能

開く	選択した項目をブラウザ画面で開きます。
新しいウィンドウで開く	選択した項目をブラウザ画面の新しいウィンドウで開きます。
ブックマークを追加	ブックマークに登録します。選択した項目がすでに登録されている場合は[ブックマークから削除]と表示されます。
URLをコピー	URLを文字列としてコピーします。
履歴から消去	一覧から消去します。
ホームページとして設定	「ホーム」画面から[インターネット]アイコンをクリックして「ブラウザ」画面を呼び出したときや、新しくウィンドウを作成した際に表示するページに指定します。

■ 「履歴」タブの機能



「履歴」タブでは、過去に閲覧したページのリストを表示します。



履歴タブでもリストの右端にある[★]アイコンをクリックして、ブックマークへの登録、または登録の解除をおこなうことができます。

ワンポイント



「履歴」タブではリモコンの[メニュー]ボタンを押してサブメニューを呼び出し、閲覧履歴すべてを一度に消去することができます。

その他の機能



「その他」をクリックすると、サブメニューを表示します。



サブメニューから使用したい機能を選択します。

「その他」サブメニューの機能

ブックマークを追加	閲覧中のページをブックマークに追加します。「ブックマーク」メニューのクイック機能です。
ページ内検索	閲覧中のページ内を検索します。
テキストを選択してコピー	メニューを選択すると、カーソルで文字列の選択できるようになり、選択した範囲をコピーします。
ページ情報	閲覧中のページの情報を表示します。
ダウンロード履歴	ダウンロードしたファイルの履歴を表示します。
設定	ブラウザ機能の各種設定メニュー*を表示します *：詳しい内容は次のページを参照してください。

ブラウザ機能の詳細設定



「その他」サブメニューから「設定」を選択するとブラウザ機能の詳細設定メニューが表示されます。

「設定」サブメニューの機能

ページコンテンツ設定	
テキストサイズ	表示するテキストサイズを設定します。最小・小・中・大・最大から選択します。
デフォルトの倍率	画面の表示倍率を設定します。低・中・高から選択します。
ページを全体表示で開く	新しく開いたページを全面表示します。
テキストエンコード	表示したページのテキストエンコードを変更します。
ポップアップウィンドウをブロック	自動で表示されるポップアップウィンドウ（広告リンクなど）が開かないようにします。
画像の読み込み	ページ上の画像の表示／非表示を切り替えます。
ページの自動調整	画面に合わせてページが収まるように調整します。
JavaScriptを有効にする	JavaScriptの有効／無効を切り換えます。
バックグラウンドで開く	現在のウィンドウの後ろに新しいウィンドウを開くようにします。
ホームページ設定	「ホーム」画面から[インターネット]アイコンをクリックして「ブラウザ」画面を呼び出したときや、新しくウィンドウを作成した際に表示するページを設定します。
プライバシー設定	
キャッシュを削除	ページデータのキャッシュを削除します。
履歴削除	閲覧履歴を削除します。
Cookieを有効にする	サイトによるCookieの保存と読み取りを許可します。
Cookieをすべて削除	すべてのCookieを削除します。
フォームデータを保存	フォームに入力したデータを保存して自動入力に使用できるようにします。
フォームデータを削除	保存されたフォームデータを削除します。
セキュリティ設定	
パスワードを保存	入力したユーザー名とパスワードを保存します。
パスワードを削除	保存されたユーザー名とパスワードを削除します。
セキュリティ警告	安全性に問題あるサイトにアクセスした場合に警告を表示します。
詳細設定	
ウェブサイト設定	ウェブサイトごとの設定を行います。
初期設定にリセット	この設定メニューでおこなったブラウザの設定をリセットします。

2 インターネットを利用して動画を観る

本商品では、インターネット動画共有サイト『YouTube』の動画の再生および検索などができます。

※動画によっては、一部再生できないものがあります。

また、YouTube サイトの各画面キャプチャは、実際の画面と異なります。

※本商品では PC 用 Youtube サイトのご利用はサポートしておりません。また、Web サイトによっては PC 用の Youtube へのリンクが貼られている場合があり、ブラウザ画面から PC 用の Youtube へアクセスすると目的の動画が再生できなかったり、再生が可能でも本商品の動作が不安定になることがあります。本商品の動作が不安定になったときは本体の電源アダプタを抜き挿して再起動してください。

※ YouTube および YouTube ロゴは、Google Inc の商標または登録商標です。

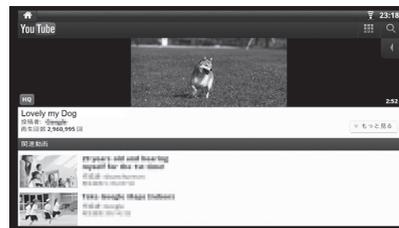
動画を再生する



「ホーム」画面の「動画」アイコンをクリックして「動画」画面を呼び出します。



動画一覧が表示された「YouTube ホーム」画面が表示されるので、再生したい動画のタイトルをクリックします。



▶ マークがついた各動画のスタート画面をクリックすると、動画が再生されます。動画が最後まで再生し終わるか、再生中にリモコンの「戻る」ボタンを押すと、このスタート画面に戻ります。



一時停止／巻き戻し／早送りをする場合は、再生中の画面をクリックしてください。画面下部にコントロールが表示されます。

★ここもチェック 動画再生時のコントロール

再生中の動画をクリックすると、下の画面のように、画面下部にコントロールが表示されます。それぞれのコントロール機能は、右の表のとおりです。

アイコンなど	機能
	巻き戻しをします。
	動画を一時停止します。
	早送りをします。
	スライダーのつまみをスライドさせると、動画の途中からの再生*もできます。
左端の数字	再生している位置（時間）は左端の数字で確認できます。
右端の数字	動画全体の時間（長さ）を示しています。



*：ファイルの種類やスライダーのつまみを離す場所によって、すぐに画像が表示されない場合があります。

動画一覧 (YouTube ホーム画面) に戻る



再生中の動画画面から、「YouTube ホーム」画面に戻るには、リモコンの「戻る」ボタンを押して動画のスタート画面に戻り、画面上部にある YouTube バーの左端の「YouTube」アイコンをクリックしてください。



「YouTube ホーム」画面に戻り、最新の動画一覧が表示されます。

動画画面を終了する

動画画面での視聴を終了する場合は、リモコンの「ホーム」ボタンを押すか、画面左上の「ホーム」ボタンをクリックしてください。次に動画画面を開始するときは「YouTube ホーム」画面が表示されます。

右図のように「HQ」ボタンが表示されている動画を再生するときに「HQ」ボタンをクリックして解除すると、音声と動画にずれが発生する場合があります。その場合は「HQ」ボタンを再度クリックして再生してください。

ワンポイント

動画再生中にリモコンの「ホーム」ボタンを押すか、画面左上の「ホーム」ボタンをクリックすると、動画画面を終了して「ホーム」画面を表示します。この場合は次に動画画面を開始するときは「YouTube ホーム」画面が表示されます。

動画を検索する



「YouTube ホーム」画面や動画のスタート画面の上部にある「検索」アイコンをクリックします。



YouTube バーの下に検索欄が表示されます。画面下部のソフトウェアキーボード*を使って検索したいキーワードを入力してください。

*：ソフトウェアキーボードの使い方は1～8ページを参照ください。



検索したキーワードの動画一覧が表示されます。再生したい動画のタイトルをクリックしてください。

ワンポイント

検索を中止する場合は、YouTube バー右側にある「キャンセル」ボタンをクリックしてください。検索欄が非表示となります。その際、画面下に表示されているソフトウェアキーボードは表示されたままです。非表示にするには、リモコンの「戻る」ボタンを押してください。

その他にできること

■ YouTube のサブメニュー



「YouTube ホーム」画面と動画のスタート画面でリモコンの「メニュー」ボタンを押すと YouTube のサブメニュー*を表示します。

*：サブメニューの内容と機能は「ブラウザ」画面で表示されるものと同じです。使い方は3～6ページを参照ください。

■ YouTube が提供するサービス



YouTube では、動画の閲覧/検索以外にもいろいろな機能を利用することができます。各画面上部のバーにある■アイコンをクリックすると、機能の一覧画面が表示されます。



※ YouTube の機能によっては、本商品でご利用できないものがあります。

項目	機能	
ホーム	YouTube ホーム画面（動画一覧）に移動します。	
ランキング	「すべてのカテゴリ」のうち、今話題の動画が表示されます。右側の▼ボタンをクリックすると、カテゴリやその他のフィルタを使ってランキングの高い動画を絞り込むことができます。	
ライブ	本製品ではサポートしていません	
設定	言語、国、セーフサーチなどの設定をおこなう画面が表示されます。プライバシーと規約の確認も、この画面でおこなうことができます。	
* ログインが必要な機能	お気に入り	お気に入りに登録した動画が表示されます。
	再生リスト	今までの再生履歴やおすすめから動画を選択し、並び替え等をおこなって自分専用の再生リストを作成できます。
	登録リスト	YouTube 内で「チャンネル登録」ボタンをクリックしてください。新しい動画がお気に入りのチャンネルにアップロードされると、この画面に表示されるようになります。
	マイ動画	アップロードした動画と、ダウンロード・購入した動画の一覧が表示されます。
	受信ボックス	コメント、招待状などの情報を見ることができます。
	再生履歴	再生した動画の一覧が表示されます。

*：YouTube のログインには、YouTube アカウント（ユーザー名とパスワード）が必要です。本商品からアカウント作成はできません。パソコンなどで YouTube への登録をおこなってください。

👉 ワンポイント

なんらかの原因で、動画画面の動作が遅く、レスポンスが悪くなったときには、一度ホームに戻る、あるいは、機器の再起動が必要となる場合があります。

3 地図を利用する

本商品では、「マビオン地図」アプリを搭載しています。地名や住所、駅名などを入力して地図検索をおこなうことができます。



「ホーム」画面の「地図」アイコンをクリックして「マビオン地図」画面を呼び出します。



「マビオン地図」画面が表示されます。

検索をして場所を表示する



地名や住所、駅名などから場所を検索するには、検索欄をクリックします。



ソフトウェアキーボード*1が表示されるので、検索したい地名など*2を入力してください。

*1: ソフトウェアキーボードの使い方は1-8ページを参照ください。

*2: 検索できる項目は「住所」「地名」「路線」「建物名」もしくは「建物名」に含まれる語句です。(例: 学校、病院など)



検索候補の一覧が表示されるので、目的の候補をクリックしてください。



選択した場所が地図の中央に表示されます。

その他の機能



1 地図タイプ切替

地図の表示を「標準地図」と「3D 風」の2種類から切り替えます。クリックすると右図の選択画面が表示されます。



標準地図タイプ



3D 風タイプ

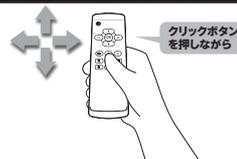


地図の拡大 / 縮小をおこないます。

■リモコンの「拡大」ボタンと「縮小」ボタンは「ナビオン地図」画面では使用できません。

3 画面のスクロール

リモコンの「クリック」ボタンを押しながらリモコンを動かす事で画面をスクロールすることができます。



■画面のスクロールをおこなう際、リモコンの「クリック」ボタンと他のボタンを誤って同時に押しながらスクロールをおこなうと、ポインタがスクロールモードでロックされてしまいます。ロックされた場合は、再度「クリック」ボタンを押すことで解除することができます。

ワンポイント

なんらかの原因で地図の画面の動作が遅く、レスポンスが悪くなったときには、一度ホームに戻る、あるいは、機器の再起動が必要となる場合があります。

4 フレッツ・マーケットを申し込む

NTT 東日本が提供する『フレッツ・マーケット』に申し込みをおこないます。『フレッツ・マーケット』に登録すると、様々なアプリやツールをダウンロードしてご利用することができます。

- 『フレッツ・マーケット』の申し込みには本商品の日付と時刻が正しく設定されていることが必要となります。正しく設定されていない場合は4～7ページを参照して、正しい日時を設定してください。
- NTT 東日本から送付されている「開通のご案内」に記載されている「お客様ID」と「アクセスキー」が必要となります。あらかじめご用意ください。



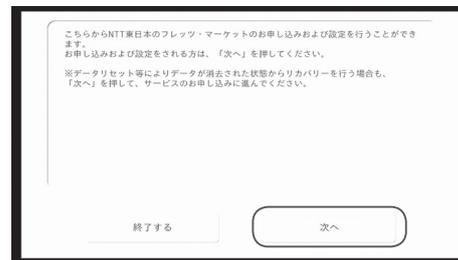
「ホーム」画面から【フレッツ・マーケット】アイコンをクリックしてください。



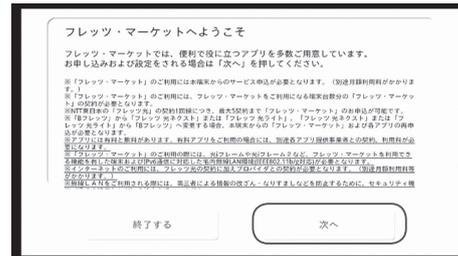
「フレッツ・マーケット」画面が表示されます。画面左側にある[start]アイコンをクリックしてください。

ワンポイント

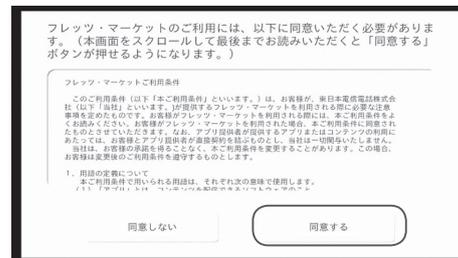
上記の画面は申し込み前のものです。『フレッツ・マーケット』に申し込まれたとNTT 東日本が提供するアプリ（ウィジェット）やツールがインストールされ、上記の画面とは異なったものとなります。



『フレッツ・マーケット』のお申し込みをおこなう場合は、「次へ」ボタンをクリックします。



「フレッツ・マーケットへようこそ」画面が表示されます。内容を確認の上、お申し込みをおこなう場合は、「次へ」ボタンをクリックします。



『フレッツ・マーケット』の利用規約が表示されます。画面をスクロールして内容を確認の上、お申し込みをおこなう場合は「同意する」*ボタンをクリックします。

*：画面を最後までスクロールしないと、「同意する」ボタンはクリックできません。

お客様IDとアクセスキーを入力して、「ログイン」を押してください。

お客様ID COP ▾ 0123456789
 アクセスキー *****

もどる ログイン



お客様の本人確認として、お客様ID*とアクセスキーを入力する画面が表示されます。NTT東日本から送付されている「開通のご案内」の記載を確認して入力の上、「ログイン」ボタンをクリックします。

*：お客様IDの上3桁は選択式、下10桁または8桁は入力式です。

フレッツ・マーケットのお申し込みおよび設定を行います。

※フレッツ光月額利用料に加えてフレッツ・マーケットの月額利用料210円（税込）がかかります。
 ※インターネット接続にはフレッツ光の契約に加え、プロバイダとの契約が必要です。（別途月額利用料等がかかります。）

(1) 申込者情報
 お名前（契約者ご本人）：中嶋 清彦
 ご連絡先電話番号：03-3456-7890
 (2) サービスご利用料金：月額利用料1100円（税込）
 (3) ご利用開始日：お申し込みおよび設定を完了していただいた日をもってご利用開始となります。

<フレッツ 光ライトご利用時の注意事項>

もどる 申し込む



「フレッツ・マーケット」のお申し込み内容を確認する画面が表示されます。内容を確認し、ご同意の上、「申し込む」ボタンをクリックします。

フレッツ・マーケットをご利用いただくために必要な「フレッツ・パスポートID/パスワード」のご登録をお願いします。

フレッツ・パスポートIDをご利用される方の情報を確認してください。

お名前 中嶋 清彦
 ご連絡先電話番号 03-3456-7890
 あなたは契約者ご本人ですか？ はい いいえ（フレッツ 光ネクスト等）の契約者のことです。

「フレッツ・パスポートID/パスワード」をご利用いただくことで、簡単に、そして安全な環境で有料情報サービスをご購入・お支払いいただけます。ご利用いただいた有料情報サービスの情報料は、NTT東日本が有料情報サービス提供事業者に対してフレッツ・アクセス回線のご利用料金をお支払いいただいている毎月の請求書に合算して請求いたします。

もどる 次へ



フレッツ・パスポートID/パスワードを登録する画面に、既に登録されているお客様本人の情報（お名前と電話番号）が表示されます。内容に間違いがなければ、契約者確認のチェックを入れ、「次へ」ボタンをクリックします。

お申し込みありがとうございます。下記の内容で、お申し込みが完了しました。
 お申し込み内容および設定内容は、NTT東日本からのお知らせウィジェットにてご確認いただくことが可能です。

(1) フレッツ・パスポートID：012345678901
 (2) パスワード：1234567890
 (3) 申込者情報
 お名前（契約者ご本人）：中嶋 清彦
 ご連絡先電話番号：03-3456-7890
 (4) サービスご利用料金：月額利用料1100円（税込）
 (5) ご利用開始日：2012/12/01

「次へ」を押すと、標準のウィジェットがインストールされます。

次へ



「フレッツ・マーケット」のお申し込み完了画面が表示されるので、「次へ」ボタンをクリックします。

有料のアプリやコンテンツを購入する際に必要なフレッツ・パスポートIDのパスワードを設定して「次へ」を押してください。

フレッツ・パスポートID 012345678901
 パスワード ***** ※パスワードはお客さま任意の文字列を設定してください。ご利用中の変更も可能です。
 パスワード確認 *****

もどる 次へ

フレッツ・パスポートIDが表示された画面で、フレッツ・パスポートIDに対するパスワードを2回入力の上、「次へ」ボタンをクリックします。

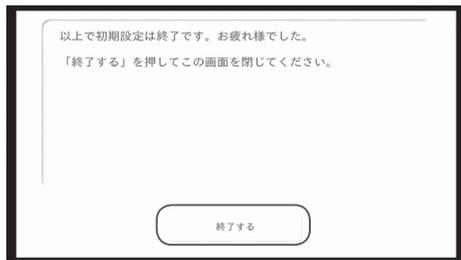


NTT東日本が提供するアプリ（ウィジェット）のダウンロードが開始され、「ダウンロード中」画面が表示されます。ダウンロードが完了するまで、数分かかる場合があります。



アプリ（ウィジェット）のダウンロードが完了すると、続けて「インストール中」画面が表示されます。インストールが完了するまで、数分かかる場合があります。

STOP お願い アプリ（ウィジェット）のダウンロード中、およびインストール中はリモコン操作をせずにそのままお待ちください。



アプリ（ウィジェット）のインストールが完了すると、申し込みの終了画面が表示されます。[終了する] ボタンをクリックして「設定一覧」画面を表示します。[閉じる] ボタンをクリックしてください。



新しくアプリやウィジェットがインストールされた「フレッツ・マーケット」画面*が表示されます。

*：左側の画面は完了イメージです。実際の画面とは異なる場合があります。

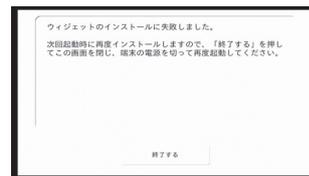
ワンポイント

お申し込み後の「フレッツ・マーケット」画面に表示されるアプリ（ウィジェット）の数や種類は変更される場合があります。「フレッツ・マーケット」への申し込みをおこなわない選択（[申し込みない] ボタン、[同意しない] ボタンなど）をクリックした場合は「設定一覧」画面が表示されます。「フレッツ・マーケット」画面は3～24ページのままの状態となります。

★ここもチェック

アプリ（ウィジェット）のインストールに失敗したら

何らかの原因で、1つでもNTT 東日本が提供するアプリ（ウィジェット）のダウンロードまたはインストールに失敗した場合は、右の「ウィジェットのインストールに失敗しました。」画面が表示されます。画面下の[終了する] ボタンをクリックして本画面を閉じたあと、次に示す方法で、再度アプリ（ウィジェット）のダウンロードとインストールを実施し、「フレッツ・マーケット」への申し込みを完了させください。



- ① 「フレッツ・マーケット」画面から「基本設定」をクリックします。
- ② 「ソフトウェア設定」をクリックします。
- ③ 「設定一覧」が表示されます。「サービス申し込み設定」をクリックします。
- ④ 「ダウンロード中」画面が表示され、再度アプリ（ウィジェット）のダウンロードからスタートします。

ワンポイント

何らかの原因でネットワークが切断された場合は、「ウィジェットのインストールに失敗しました。」画面が表示されないままアプリ（ウィジェット）のダウンロードやインストールに失敗することがあります。

その際は2～10ページの操作手順に従ってネットワークの設定を確認し、上記の方法で、すべてのアプリ（ウィジェット）のインストールを完了させてください。何らかの原因でフレッツ・マーケットの画面の動作が遅く、レスポンスが悪くなったときには、一度ホームに戻る、あるいは、機器の再起動が必要となる場合があります。

5 リンク集を利用する

便利で実用的なホームページへのリンクがあらかじめ用意されています。リンクを選択することで簡単にアクセスすることができます。



「ホーム」画面にある「リンク集」アイコンをクリックして「リンク集」画面を呼び出します。



「リンク集」画面が表示されます。登録されているリンクをクリックすることでそのホームページが「ブラウザ」画面に表示されます。

★ここもチェック 「リンク集」に登録されているホームページ

「リンク集」に登録されているリンクは以下のホームページとなります。

アイコン	アクセスするホームページ
 news	goo が提供するニュースページ
 路線	goo が提供する路線検索や時刻表などが利用できるページ
 辞書	goo が提供する和・英・中辞書などが利用できるページ
 ヘルスケア	goo が提供する「家庭の医学」などの、さまざまな健康に関するページ
 旅行	goo が提供する国内外の旅行情報の検索がおこなえるページ

第 4 章 本商品の設定

- 1. 本商品の設定をおこなう 4 - 2
- 2. 各設定画面の説明 4 - 3

1 本商品の設定をおこなう

本商品のハードウェアに関する基本設定をおこなうことができます。

システム設定画面を開く



「ホーム」画面から [システム設定] アイコンをクリックします。



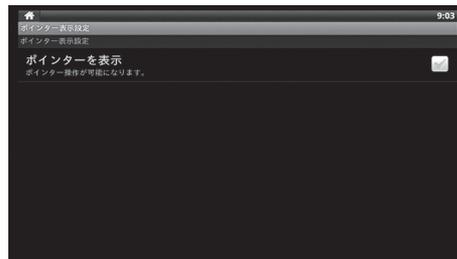
「設定」画面から変更したい項目をクリックしてください。

《ネットワーク設定については2 - 10 ページを参照してください。》

2 各設定画面の説明

ポインター表示設定

ポインター表示に関する設定をおこないます。



項目	機能
ポインターを表示	「ブラウザ」画面、「YouTube」画面でポインター表示の有無を設定します。

アプリケーション設定

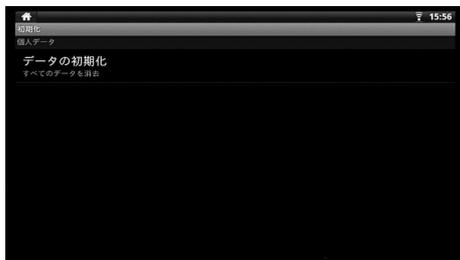
アプリケーションに関する設定をおこないます。



項目	機能
実行中のサービス	現在実行されているサービスを表示して中止や設定の変更をおこないます。

初期化

本商品の初期化をおこないます。



項目	機能
データの初期化	本商品の初期化をおこないます。設定されたすべてのデータ*が消去されます。 *：ネットワークの設定、ブックマーク、ブラウザの設定、フレッツ・マーケットのユーザー設定など

■本商品の初期化をおこなうと「フレッツ・マーケット」の登録情報やダウンロードしたアプリなどは本商品のメモリから削除されますが、「フレッツ・マーケット」のサーバー上に保持され続けます。有料のアプリなどは「フレッツ・マーケット」のサーバーから登録情報を削除しない限り課金がおこなわれますので、初期化をおこなう前に「フレッツ・マーケット」画面からダウンロードしたアプリなどの削除*をおこなってください。

*：「フレッツ・マーケット」のアプリの削除方法は「操作ガイド」アプリを参照ください。

記憶容量の設定

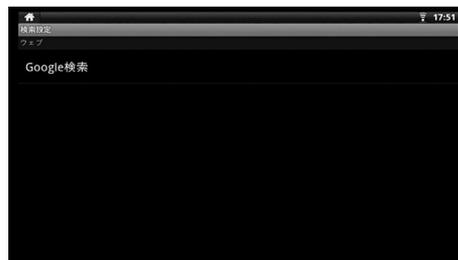
本体内部メモリの管理をおこないます。



項目	機能
端末内部メモリ空き容量	本体内蔵メモリの空き容量が表示されます。
合計容量	本体内蔵メモリの合計容量が表示されます。
ダウンロードデータの削除	ブラウザ画面からダウンロードしたデータを消去します。 *：ダウンロードしたデータはすべて消去されます。個々のファイルを選択して消去する事はできません。

検索

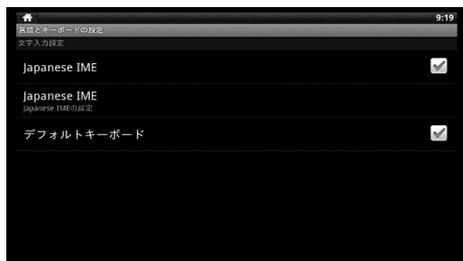
「ブラウザ」画面での検索機能の設定をおこないます。



項目	機能
Google 検索	「ブラウザ」画面で検索をおこなう際に Google が提供する検索候補表示機能の使用/不使用を切り替えます。

言語とキーボードの設定

言語とソフトウェアキーボードに関する設定をおこないます。



項目	機能
デフォルトキーボード	50 音順ソフトウェアキーボードの使用／不使用を切り替えます。
Japanese IME	携帯型ソフトウェアキーボードの使用／不使用を切り替えます。
Japanese IME (Japanese IME の詳細設定)	Japanese IME 使用時の日本語入力機能設定をおこないます。

日付と時刻設定

日付と時刻に関する設定をおこないます。



項目	機能
自動	インターネットから自動で日時を取得します。
日付設定	日付を手動で設定します。「自動」が選択されている場合は選択できません。
時刻設定	時刻を手動で設定します。「自動」が選択されている場合は選択できません。
24 時間表示	時刻表示を 24 時間表示にします。

★ここもチェック 日付や時刻を手動で設定する

日時や日付を手動で設定するには、「自動」項目 * のチェックを外してください。「日付設定」と「時刻設定」が選択できるようになるので、各項目をクリックすると右のような変更画面が表示されます。[+] ボタンと [-] ボタンを使って日付と時間を変更してください。変更が終了したら [設定] ボタンをクリックする事で日付と時間が変更されます。



* : 再度「自動」のチェックを入れると日付と時刻はネットワークから自動で取得した値に変更されます。

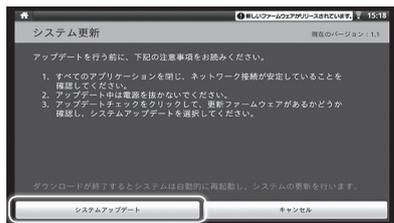
システム更新

本商品のシステムアップデートをおこないます。インターネットへの接続が必要となります。

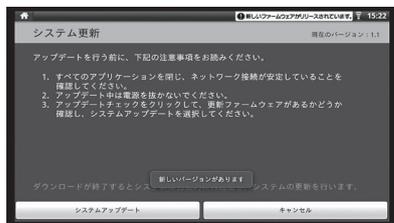


新しいバージョンのシステムが公開された場合には、「ホーム」画面上部にシステムアップデートを知らせるメッセージが表示されます。

*：メッセージはシステムアップデートを完了するまで表示されます。



新しいアップデートを確認するために「[アップデートチェック]」ボタンをクリックしてください。



更新可能なアップデートが見つかった場合、ボタンが「[システムアップデート]」に変わります。「[システムアップデート]」ボタンをクリックしてください。



アップデートのダウンロードが始まります。ダウンロードには数分かかる場合があります。この時点でアップデートをキャンセルする場合はリモコンの「戻る」ボタンを押してください。ダウンロードを中断して前の画面に戻ります。



ダウンロードが完了すると、あとは全て自動でシステムのアップデートが開始されます。システムのアップデートには数分かかる場合があります。



本商品が自動で再起動して、アップデート処理がおこなわれます。アップデート処理が完了すると、「ホーム」画面が表示されます。

STOP アップデートが開始されたら自動で「ホーム」画面が表示されるまで、電源を切ったり、**お願い** リモコン操作をおこなわないでください。アップデートが失敗し、本商品が破損する原因となります。

■ ブラウザ画面から多くの画像データなどをダウンロードし、本商品の内部メモリの空き容量が少なくなっている場合には、ファームウェアのダウンロードをおこなうための空きメモリが不足し、システム更新に失敗する場合があります。この様な場合には4-5ページの「ダウンロードデータの削除」をおこなって内部メモリの空き容量を確保し、再度システム更新をおこなってください。

端末情報

本商品の端末情報を表示します。



項目	機能
端末 ID	フレッツマーケット用端末識別子です。
端末の状態	本商品のハードウェア情報を表示します。
法的情報	ソフトウェアのライセンス情報を表示します。
モデル番号	本商品のモデル番号です。
Androidバージョン	本商品に搭載されている Android のバージョンです。
カーネルバージョン	本商品に搭載されているカーネルのバージョンです。
Firmware Version	本商品のファームウェアのバージョンです。
ビルド番号	本商品に搭載されている OS のビルド番号です。

第 5 章 付録

1. 故障かな?と思ったときには 5 - 2
2. 本商品を工場出荷状態に戻す (データの初期化) ... 5 - 6
3. 本商品の主な仕様 5 - 7
4. 保守サービスのご案内 5 - 8
5. ご相談窓口 5 - 9

1 故障かな?と思ったときには

本商品が正常に動作しない場合は、まずこちらの対処方法を参照してください。ここに該当項目が無い場合や症状が改善しない場合はリモコンの「電源」ボタンを押して本商品を終了してから電源アダプタをコンセントから抜いて電源を完全に切った後、再度接続して電源を入れ直してください。

※ご相談窓口への連絡方法は、巻末ページをご覧ください。

症状	原因と対策
全般	アプリケーションのレスポンスが極端に悪かったりフリーズしたりする
画面	適切でない操作（短い間隔でボタン連打や画面を遷移するなど）を行っていないか確認してください。時間をおいても改善しない場合は、本体の電源アダプタを抜き挿して再起動してください。
画面	テレビの電源がONになっているか確認してください。
	テレビの入力切替がHDMIになっているか確認してください。
	電源アダプタのプラグがしっかり本体に挿しこまれているか確認してください。
音声	本体とHDMIケーブルが、正しく接続されているか確認してください。
	テレビの音量が小さい、または消音になっていないか確認し、テレビの音量を適切な音量に調節してください。
リモコン操作	BGMやインターネットなどの音が聴こえない
	本体の音量が小さい、または消音になっていないか確認し、リモコンで適切な音量に調節してください。
	電池が正しくセットされているか確認してください。
リモコン操作	リモコン操作ができない
	電池残量が少なくなっている可能性があります。新しい電池に交換してください。
	リモコンの有効範囲内か確認してください。有効範囲は1m～5mです。
	本体のリモコン受光部の前に物が置かれていないか確認してください。

症状	原因と対策
リモコン操作	本体とリモコンの使用角度が、極端に斜めになっていないか確認してください。
	本体の近くに赤外線LEDを使用したゲーム機などが稼動していないか確認してください。
	リモコンのペアリング設定が解除されている可能性があります。リモコンのペアリング設定を再度実施してください。
リモコン操作	リモコンのペアリング設定が解除されている可能性があります。リモコンのペアリング設定を再度実施してください。
	アプリ（ウィジェット）や機能によって、ボタンの設定が異なる場合があります。アプリによっては、特定の操作が有効でない場合があります。
	画面上にポインターが画面外に行ってしまった
リモコン操作	リモコンの有効範囲から外れると、見失う事があります。有効範囲内でお使いください。
	クリックしたリンクと違うページが表示される
ネットワーク接続	クリックした際、2つのリンクを同時に触っていませんか? 2つのリンクのX軸とY軸の交点（上側）にあるリンクが選択される場合があります。1つずつクリックしてください。
	無線LANが接続できない
ネットワーク接続	無線LANアクセスポイントの電源が入っているか確認してください。
	無線LANの受信レベルを確認してください。詳しくは2～12ページを参照してください。
	無線LANの接続に失敗する
ネットワーク接続	入力したパスワードが正しいか確認してください。パスワードを入力する際に「パスワードを表示」欄をクリックし、緑色のチェックを入れてください。入力した文字がパスワード欄に表示されますので入力内容を確認してください。その際、半角/全角の間違いないこと確認してください。
	無線LANの手動設定がうまくいかない
ネットワーク接続	無線LANアクセスポイントの設定が正しいか確認してください。付属の取扱説明書などを確認し、適切に入力してください。

症状		原因と対策
日付と時刻	日付や時刻が正しく表示されない	ネットワークに接続されているか確認してください。有線または無線の設定確認をおこなってください。 「システム設定」→「日付と時刻」→「タイムゾーンの選択」より「日本標準時(東京)/GMT+9:00」を選択し、現在地と異なる地域が選択されていないか確認してください。
	日付や時刻がずれてしまった	ネットワークに接続されているか確認してください。「日付と時刻」が自動設定になっている場合、NTP サーバにアクセスできないと時刻調整ができません。
ブラウザ	インターネットにつながらなくなった	LAN ケーブル接続、もしくは無線 LAN 接続が正しくおこなわれているか確認してください。 ご覧になりたいホームページのアドレス (URL) が、正しく入力されているか確認してください。
	ページの一部が正しく表示されない	本商品のブラウザでは対応できない可能性があります。(Flash10.1 対応)
	文字が正しく表示されない	インターネット表示中に「メニュー」ボタンを押し、「その他」→「設定」→「テキストエンコード」より、日本語が正しく表示されるものを選択してください。
動画	動画が再生できない	年齢認証のため YouTube アカウントでのログインが必要なものや、視聴できる端末をパソコンに限定しているなど、一部の動画コンテンツについては視聴できない場合があります。
	スムーズに再生できない	一時停止して黄色いバーがある程度右に伸びるまで待ってから再生してください。

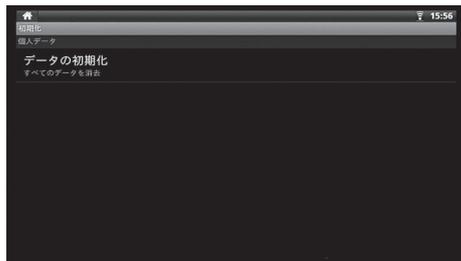
症状		原因と対策
エラーメッセージ	「ホーム」画面で『HOME は応答していません』というメッセージが表示される。	アプリケーションの処理に時間がかかっている場合に、下記のダイアログが表示されることがあります。 表示された場合は、[待機] を選択して、そのまま、しばらくお待ちください。
		 <p>時間をおいても改善せず、ダイアログが頻繁に表示される場合は、本体の電源アダプタを抜き挿して再起動してください。</p>

2 本商品を工場出荷状態に戻す（データの初期化）

お使いの本商品で問題が発生した場合は、「データの初期化」をおこなうことで、工場出荷状態に戻すことができます。

STOP お願い

設定情報や内部メモリのデータなど、すべて初期値に戻りますので、ご注意ください。問題が発生した場合に加え、本商品を廃棄（または譲渡・返品）される際にも、セキュリティ確保のため、必ず「データの初期化」を行い、設定情報や内部メモリのデータを工場出荷状態の初期値に戻すことをお勧めします。



「システム設定」画面から「初期化」をクリックして「初期化」画面を表示します。「データの初期化」をクリックしてください。

「リセット」をクリックしてください。設定の初期化がおこなわれ、本商品は自動で再起動します。再起動が完了し、「ホーム」画面が表示されるまで、リモコン操作をおこなったり、電源を切ったりせずお待ちください。

■本商品の初期化をおこなうと「フレッツ・マーケット」の登録情報やダウンロードしたアプリなどは本商品のメモリから削除されますが、「フレッツ・マーケット」のサーバー上に保持され続けます。有料のアプリなどは「フレッツ・マーケット」のサーバーから登録情報を削除しない限り課金がおこなわれますので、初期化をおこなう前に「フレッツ・マーケット」画面からダウンロードしたアプリなどの削除をおこなってください。

3 本商品の主な仕様

CPU		ARM11 1Ghz
システムメモリ		512MB
ストレージ（ユーザメモリ）		2GB
通信	無線 LAN	IEEE802.11 b / g / n
	有線 LAN	1ポート (RJ45)
解像度		1280x720
USB ポート		USB2.0 × 1ポート
サービス用スロット		1ポート
映像・音声出力		HDMI
消費電力		12W（最大）
質量		約 160g
外形寸法		約 135 (W) × 約 109 (D) × 約 26(H)mm ※突起部は含まず
対応コーデック*	静止画	Bitmap(BMP)、JPEG (JPG)、PNG、GIF ※ animation GIF、animation PNG は非対応
	音声	AAC
	動画	MPEG4-AVC(H.264)、MPEG4 Part 2
動作環境		温度：0度～40度 湿度：20%～80%（ただし結露しないこと）
電源		9V/1.5A AC Adaptor
RCU（リモコン受信）		RF Type

*：画像、音声、動画ファイルの再生には専用アプリを「フレッツ・マーケット」よりダウンロードしていただく必要があります。

4 保守サービスのご案内

■保証について

保証期間（1年間）中の故障につきましては、「保証書」の記載に基づき当社が無償で修理いたしますので、「保証書」は大切に保管してください（詳しくは、保証書の無料修理規定をご覧ください）。

■保守サービスについて

保証期間後においても、引き続き安心してご利用いただける「定額保守サービス」と、故障修理のつど料金をいただく「実費保守サービス」があります。当社では、安心して商品をご利用いただける「定額保守サービス」をお勧めしています。

保守サービスの種類

定額保守サービス	●毎月一定の料金をお支払いいただき、故障時には当社が無料で修理をおこなうサービスです。
実費保守サービス	●修理に要した費用をいただきます。 （修理費として、お客様宅へお伺いするための費用及び修理に要する技術的費用、部品代をいただきます。） （故障内容によっては高額になる場合もありますのでご了承ください。） ●当社のサービス取扱所（電話サービスにかかる業務をおこなうNTTの事業所）まで商品をお持ちいただいた場合は、お客様宅へお伺いするための費用が不要になります。

■補修用部品の保有期間について

本商品の補修用性能部品（商品の性能を維持するために必要な部品）を、製造打ち切り後、5年間保有しています。

5 ご相談窓口

●NTT 東日本エリア（北海道、東北、関東、甲信越地方）の方

■本商品のお取扱方法等に関するご相談は

『NTT 東日本 フレッツ・マーケットサポートセンタ』

電話番号：**0800-800-9599**

（携帯電話・PHS・050IP 電話からのご利用の場合 **03-6808-2721**（通話料がかかります））

受付時間／9：00～17：00 年中無休（年末年始を除く）

受付内容／・本商品のお取扱に関するご案内

- ・フレッツ・マーケットのお取扱に関するご案内
 - ・NTT 東日本提供のアプリケーションのお取扱に関するご案内
- ※ NTT 東日本以外の事業者から提供されているアプリケーションについては各事業者へご確認ください。

■本商品が故障した場合は

 **0120-242751**（受付時間／24時間*年中無休）

※ 17:00～翌日9:00までは、録音にて受け付けしており、順次ご対応いたします。

※故障・修理などの対応時間は9：00～17：00です。

■各事業者のアプリ（ウィジェット）の故障／お取扱方法等に関するご相談は各事業者へお問い合わせください。

■GPL・LGPLのソースコード提供をご希望の場合は

本商品に格納されているプログラムには、

- ・GNU General Public License (GPL)
- ・GNU Lesser General Public License (LGPL)

に基づきライセンスされるソフトウェアが含まれています。プログラムのソースコード提供を希望される場合は、下記メーカーのWEBサイトをご確認ください。

<http://covia.net/main/gpl.html>

〈当社ホームページ〉

当社ホームページでは、各種商品の最新の情報やバージョンアップサービスなどを提供しています。

本商品を最適にご利用いただくために、定期的にご覧いただくことを推奨します。

〔NTT 東日本〕 <http://web116.jp/ced/>

